No. 17

交野市立交野小学校屋内体育館新築工事

竣　工　図

工期　着工　昭和56年8月28日
　　竣工　昭和57年3月10日

施　主　交　野　市
設計監理　株式会社野口建築事務所
施　工　東建設産業株式会社

交野市立交野小学校
屋内体育館新築工事設計図書

図面	番号	図面名	縮尺
総面	101	表紙	
	102	特記仕様書	
	103	仕上表，面積表	1：200
	104	配置図，附近見取図	1：300
	105	平面図	1：100
	106	立断図，断面図	1：100
	107	木丸伏図，屋根伏図	1：100
	108	地割図（東）	1：30
	109	地割図（西）	1：50
	110	平面詳細図（東）	1：50
	111	平面詳細図（西）	1：50
	112	割詳細図	1：20
	113	建具表	1：50
	114	雨水竪樋詳細図	1：50

図面	番号	図面名	縮尺
構造	201	基礎伏図	
	202	基礎伏図，基礎詳細図	1：100,30
	203	各階伏図	1：100
	204	軸組図（1/4），軸組詳細図	1：40,30
	205	架構図	1：50
	206	鉄骨詳細図	1：50

図面	番号	図面名	縮尺
設備	301	電気設備 特記仕様書	
	302	電気設備 配置図	1：300
	303	照明器具等図，盤結線図	
	304	電灯コンセント平面図	1：100
	305	動力幹線平面図	1：100
	306	機器等図	
	307	衛生設備，凡例，系統図	
	308	衛生設備平面図	1：100
	309	消火設備仕様書，配置図	1：300
	310	消火設備平面図，等図	1：100

R

工事名

図面表紙　S　№101

野口建築事務所
一級建築士登録第46540号野口耳

特記仕様書

5 工事概要 5

工事名称	安野谷を安野小学校 青少年情報館 新築工事
工事場所	安野谷市安野2丁目5番地
現況地区	第1種住居専用地域
建物概要	鉄筋コンクリート造 3階建 事務所

面積リスト

		本工事 M²	別棟 M²	合計 M²
敷地面積				4,123.00
床面積	1階	1,810.00		
	2	1,631.00		
	3	407.310		
延面積				
合計		3,848.310		

工事期間	昭和 年 月 日 ヨリ 昭和 年 月 日 マデ
支払日	月末
施工基準	施工基準、建築工事
施工範囲	1 建築工事 工事C ノ 分 2 屋内消防設備 工事C 自動火災報知設備 3 屋外消防設備 工事C 消火器 ノ 設置 4 其 他 別所 工事C 既設撤去
仮設期間	仮工事着手 当日ヨリ 1/6 ヶ月間トスル。 但し 屋根葺、防水工事C シート防水)ハ 10ヶ月間 モルタル 防水工事C)ハ 5ヶ月間 トスル 工期ノ項ハ 実施出来ル様設定ヲ提出ノコト。
提出書類	下記書類ハ 設計事務所法由(設計事務所ノ者ノ印)ハ 提出)ノ上 施主ニ提出ノコト

	書類内容	部数	提出日時		書類内容	部数	提出日時
1	工事内訳明細書	6部	契約ト同時	11	各室仕上計画表	2部	承諾ノ指示
2	施工 図	6・	人 上	12	各試験計画表	2・	人 上
3	工 程 表	6・	契約ヨリ5日以内	13	機 械 書	2・	人 上
4	現場代理人届	6・	人 上	14	別 途 書	2・	施工時
5	主任技術者届書	6・	人 上	15	写 真 帳	2・	人 上
6	下請名 簿	6・	承諾ノ指示	16	竣 工 図	6・	人 上
7	施工計画書	6・	契約ヨリ5日以内	17	マスター 1/100	2	人 上
8	日 報	2・	承諾ノ指示				
9	施 工 図	2・	人 上				
10	搬入資材報告書	2・	見 ノ都度				

註
3 — 各ットワークニ提出ノコト(工事出来形度グラフヲ書入ノコト)
4 — 建築士等経歴書ヲ記入ノコト 主任技術者ハ記ノコト
7 — 仮設工事、便所、足場、防護、直人防、場内通路、仮囲、仮設排水 等
8 — 明細、作業内容 出面ヲ記入ノコト
9 — 現場ノ状況ヲ報ノコト
12 — フィルム写真ニテ提出 現場、公的機関提出ノ為ノコト
15 — フィルム写真ニテ提出 撮影ノ所、特記ノ所、施工前、施工途中、施工完成ノ為特記ノコト
16 — B5セット(原図四当分入) 青 写真(AZ) 2 青 (設計図書原本)

写真撮影
- 写真撮影ヶ所ハ下記ノ如シ 写真帳ハ、フィル写真ニテ下提出
  - イ 外部全景 (工事中 各部ノ所 作業、カラーフィルム使用ノコト)
  - ロ 記録写真 (本体 鉄筋コンクリートブロック等 1/2 写真帳 スクールフィルムノコト)
  - ハ 完成 時 (外部 内部 各要所 カラーフィルム/ダイヤ版ニテ写真撮影ノコト)
  - ニ 其 他 作業ノ指示ヶ所

特記事項

1 一般事項
- 本工事ハ 既存建、施工基準ノ通リ施工ノコト。
- 本仕様書ニ記載ナキ事項ハ、官公庁 日本建築協会編「建築工事監督仕様書」「建築設備工事監督仕様書」(昭和50年度版)ノコト 日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説」ノ各項ニル。本工事、別途ノ区分ノ事項ハ、別所ノコト。
- 本工事ハ、ビル新築工事ニテ、隣接人ニ対シ、騒音ノ発生ヲ防止スル。
- 設計図書ノ間ニ矛盾ヲ認メタ時ハ、説明ノ上ヶ所ハ、法令、業界慣行ニ基ク指示ヲ得テ、工事ヲ施工ノコト。工事ヲ施工ノ際ハ、別所ノ指示ノ場合ニ注意スルコト。
- 現場内ハ、建築士法ニ基ク、工務店ヲ代行シ、監理技術者ノ常駐ヲ義務ノコト。工事現場ハ、常ニ清潔ニ保ツコト。
- 火災保険、傷害、請負人ノ負担ニ、建築主ニル。建築主ハ、承認ヲ受ノコト。
- 建設省ヲ通設置法ニ基ク、現場代(所長)ハ、本工事ノ専任ノ者ニ、人員ヲ付ケテ、施工ニ建築主ハ、設計事務所ニ、現場主任ハ、工事ニ、専任ノ者ヲ、選任スルコト。
- 現場ノ工期延長ハ、雨天、凍害、災害、建築主ノ都合ニ、工期ノ延長ヲ認メルコト。
- 周辺ノ土地、道路、建物等ニ、万一ノ損害ヲ、他、周辺ノ、アーク現場ノ、隣接人ノ、於ノ解決ニ、施工者ノ責任ニ、ヤ、補償ノ、取扱ヲ、行ノ、事務ノ、及ビ、法ノ、建物ノコト。
- 本工事完了時ハ、一切ノ仮設物ノ撤去ヲ、原状回復ヲ、工事時ノ、整備ニ、附帯ノ、設備ノ、撤去ヲ、行ノ、ガ、ルコト。
- 施工検査ハ、ノ、ヲ、理事代理人、主任ノコト、検査事ノ、指示、従ノ、仕事ノ、検査ノ、工事ノ、ノ、ル時ハ、別所、期間内、受ノ、ル、月検査ノ、受ケテ、合格後、引渡スルコト。
- 主任技術者ハ、メーカ、材料、指定ヲ、受ケルコト。単ノ内ノ、メーカ、指定ノ、使用ニ、ツイテハ、指定事項、内容、カタログ、ヲ、提出ノ、承認ヲ、得ノコト。(2部提出ノコト)
- 万一ノ、ル、設計変更ハ、施工業者ノ、負担トスル。

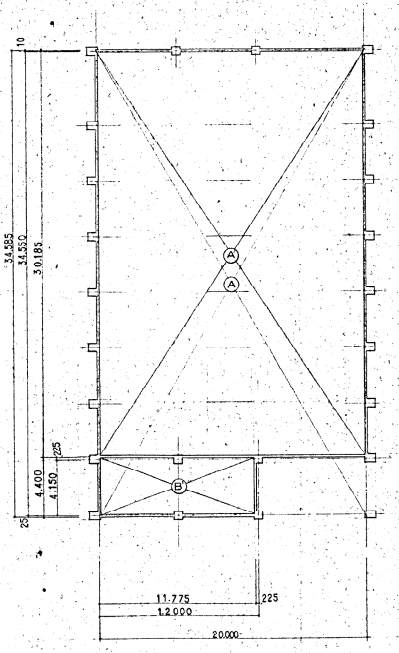
2 現場調査
- 土工事ヲコンクリート工事ニ使用スル、ス、ル、日数ハ、(アンフロー、コンクリート、ポンプ)ヲ、直打、全部、ノ、四日、ヶ、月、日数ハ、建物、周囲ノ、道路、ノ、障害、ノ、ル、場合ニ、ハ、直接、ノ、ル、ヲ、ノ、ル、ヲ、決定スルコト。
- 敷地ヲ、ヶ、ル、現場搬出入口ヲ、ノ、周囲ノ、塀、ヲ、ル、ル、ル

内部仕上表

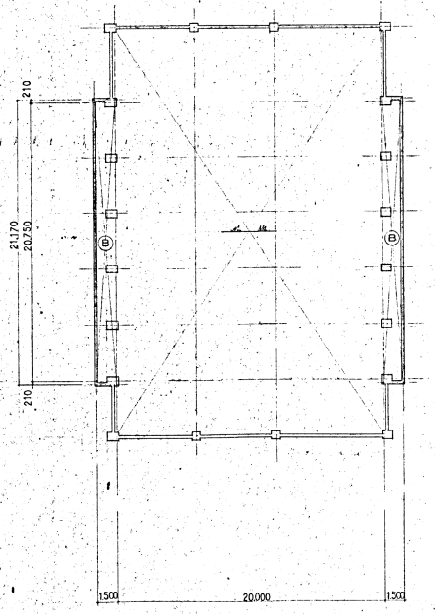
階	室名	床	GL～H	巾木	H	腰壁	H	壁	天井		備考
1F	体育室	クッパ木の15ミリ仕上、イクリロ・ックの15厚、UB	250	クワッ・05	100	クワッ・ビ・ックの・15　05	2,850	15厚、クッパ木ベニヤ張の上ポリエステル打放 ボ厚、角丸張ベニヤ張の上ポリエステル打放	打放・上、変色ポリエステルの4、軽部OP		体育館兼ステージ、ホール・ロビー、ロビー
	ステージ	合　上	1250	合　上	100	ALCパネル挿入、AEP	1,850	コンクリート打放シ（1面） マボロ4ベニヤ貼の上05	合　上		ステージ廻り、ナドリ掛
	ステージ下	クッパ木の15ミリ2枚張	250					コンクリート打放シ	ステージ裏張、ママ		体育館、ロビー、ステージ裏
	控室	クッパ木の15ミリ仕上、イクリロ・ックの15厚、UB	250	クワッ・05	100	ALCパネル挿入、AEP ボロ4ベニヤ貼の上05	2,850	コンクリート打放シ（1面） ボロ4ベニヤ貼の上05（1面）	打放・上、変色ポリエステルの4、軽部OP		クラッパ室
	放送室	合　上	1250	合　上	100			化粧ベニヤ貼の上OP	角丸張ベニヤ貼の上OP		マイク室
	倉庫	ビニルタイル挿入	220	ビニルタイル挿入	100			ビニルタイル挿入	コンクリート打放シ仕上		体育ロビー用
	玄関、ホール	ビニルタイル挿入（体育館仕様）	50～150	合　上	350			コンクリート打放シ、変成ロックシ	コンクリート打放シ、変成ロックシ		不正箱、木ロ板
2F	ステージ	ビニルタイル挿入、面積入（体育館仕様）	3,130～3,220					コンクリート打放シ仕上	コンクリート打放シ仕上		ステージ

外部仕上表

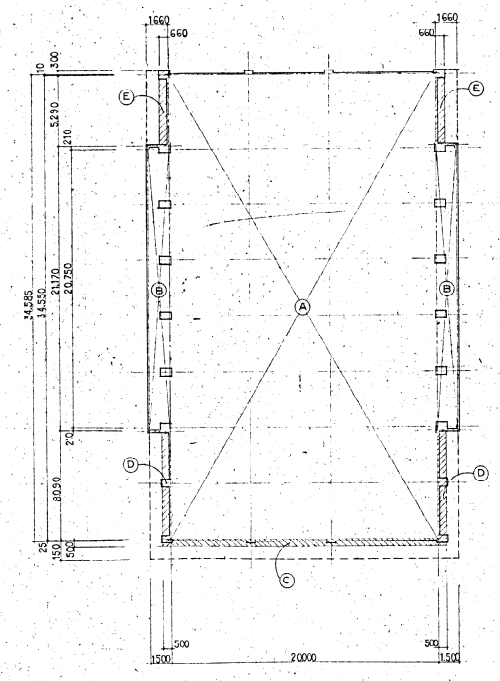
箇所	仕上
屋根	ビニルタイル挿入、面積入（北側側溝、北東、ロータリーフェン）
中庭	ビニルタイル挿入、ゴミ置場
外壁	コンクリート打放シ、上、変成ロックシ吹付
外部木	新木ビニルタイル挿入
雨樋	合　上
屋根	鉄板、4.60ミリ、ふき、北側ポリエステル樹脂変色ポリエステルの上
庇上、(庇裏)	内ビニルタイル挿入、シート防水、ビニルタイル挿入の40ロス入れ上
ステージ・庇裏	合　上
樋・竪樋	本体、雨樋ビニル樹脂ビニル
〃 金物	ハ・ク、ボックス金物（北東ボ）　軽部OP
外壁コンクリート目地	目地ヤハ、ステージ・ビニル・ビニル・ビニルシ



1階床面積求積図 S=1/200



2階床面積求積図 S=1/200



建築面積求積図 S=1/200

面積表

建築面積	780.678	(M²)
1階床面積	691.700	(〃)
2階床面積	63.510	(〃)
延床面積	755.210	(〃)

面積求積表

（建築面積）				
Ⓐ	20.000	×	34.585	691.700
Ⓑ	1.500	×	21.170 × 2	63.510
Ⓒ	20.000	×	.475	9.500
Ⓓ	.500	×	8.590 × 2	8.590
Ⓔ	.660	×	5.590 × 2	7.378
TL				780.678
（1階床面積）				
Ⓐ	20.000	×	34.585	691.700
TL				691.700
（2階床面積）				
Ⓑ	1.500	×	21.170 × 2	63.510
TL				63.510

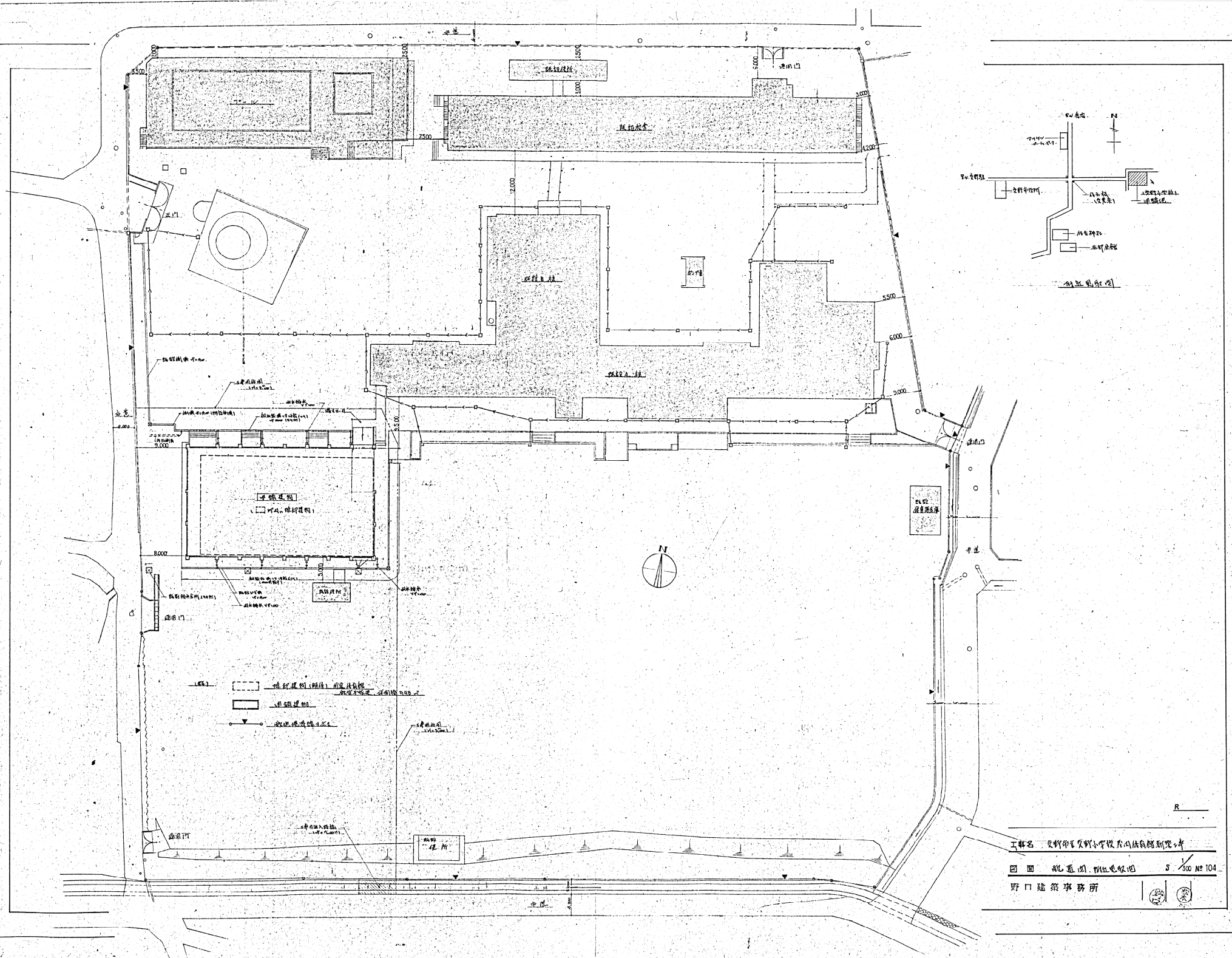
棟別面積求積表

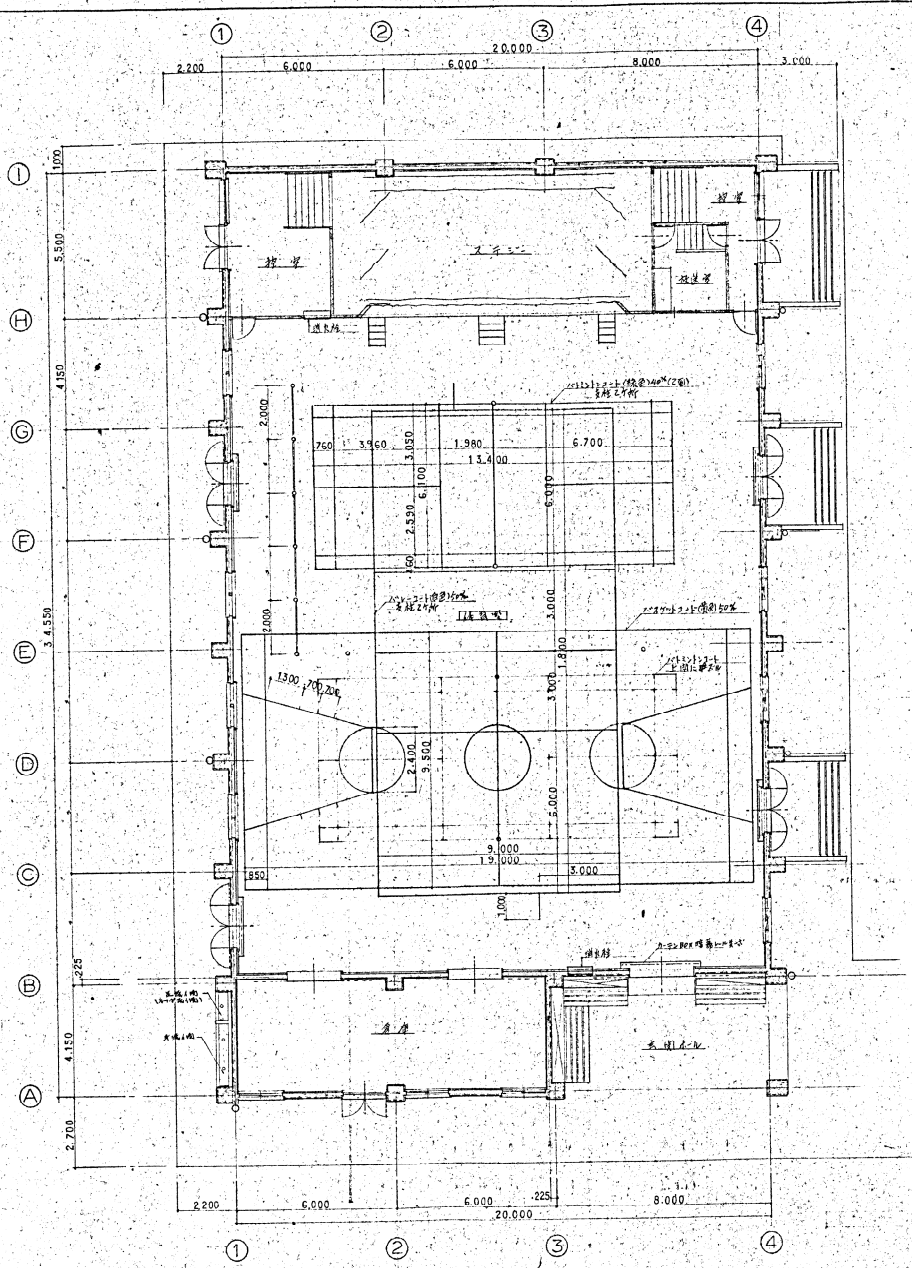
（棟別面積）				
Ⓐ	20.000	×	30.185	603.700
Ⓑ	11.775	×	4.400	51.810
TL				655.510

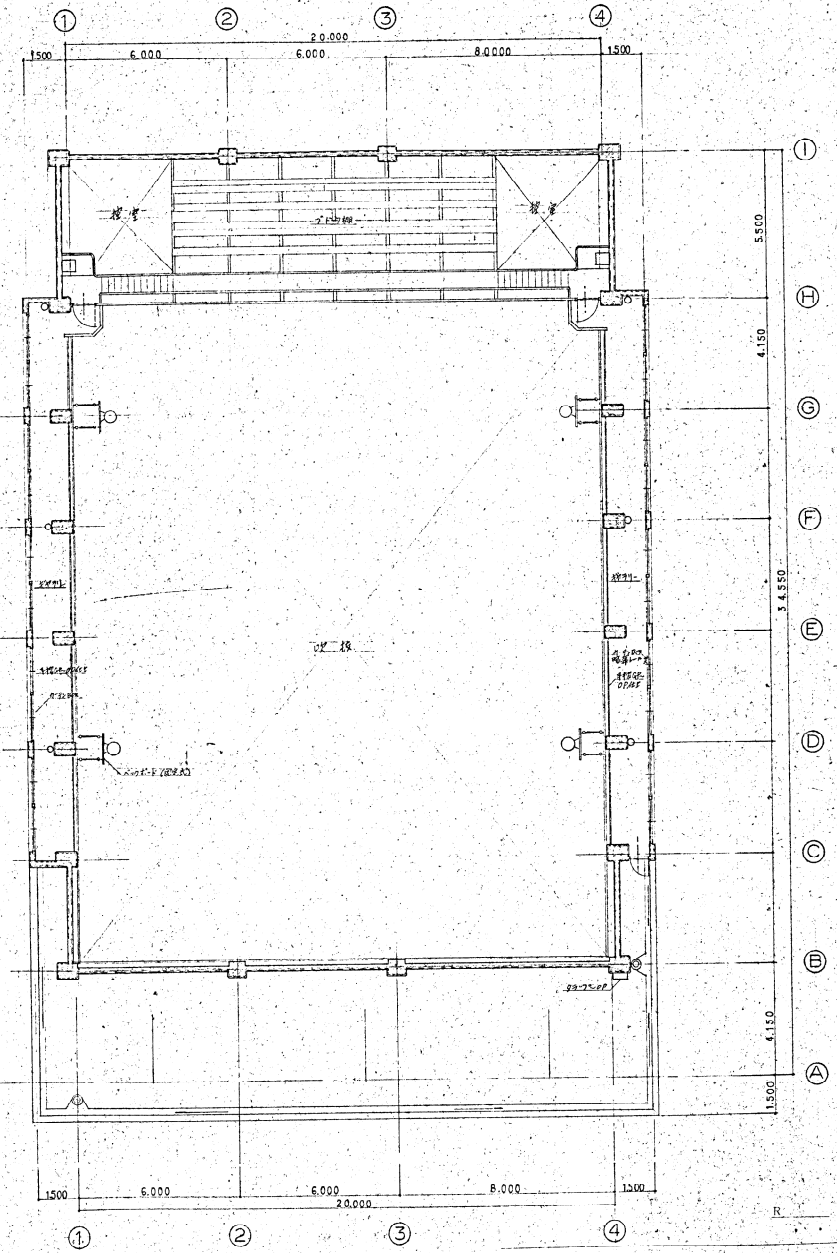
工事名　久慈市立久野小学校、長山体育館新築ほか

図面　仕上表、面積表　S 1/200 No 103

野口建築事務所
一級建築士登録第46540号野口孝


工事名 文野市立文野小学校体育館新築工事
図面 配置図、附属見取図
S 1/300 No 104
野口建築事務所
附属見取図
N

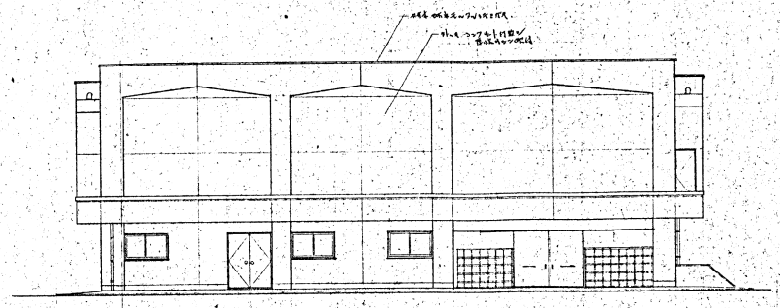




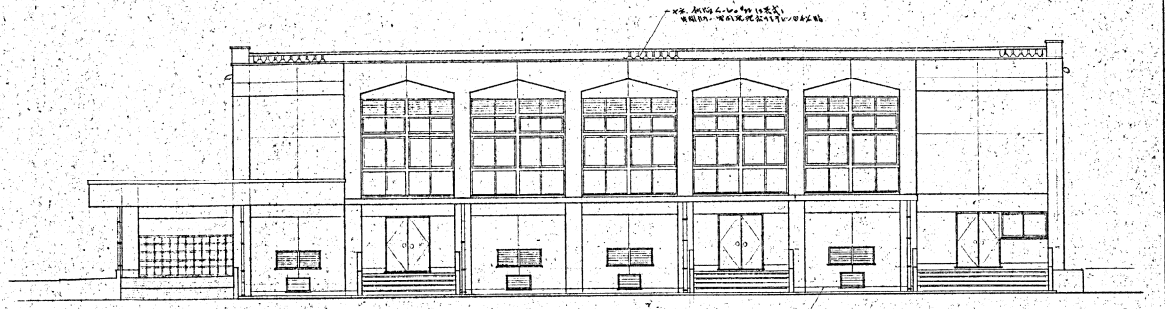
工事名　久野市立久野小学校屋内体育館新築工事

図面　平面図　S 1/100 №105

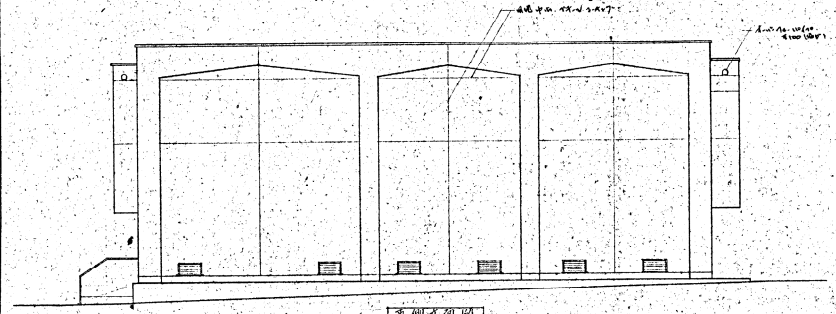
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



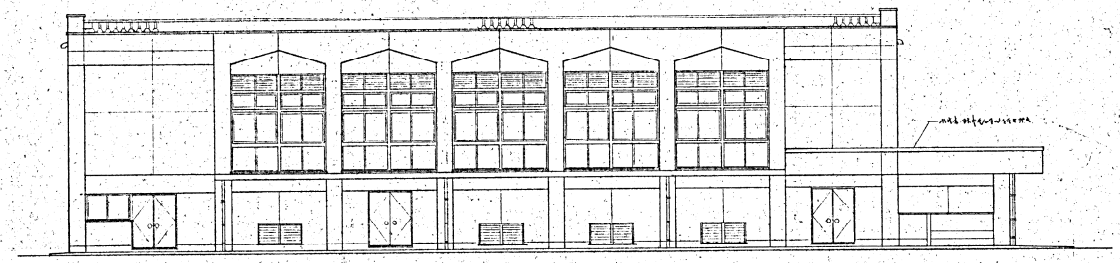
東側立面図



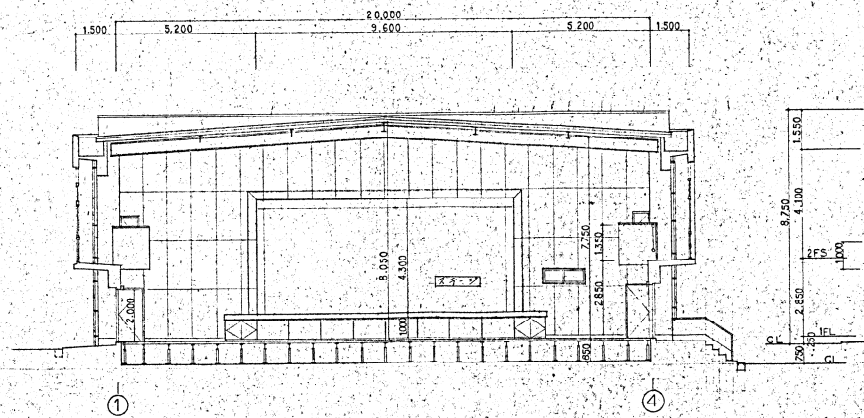
北側立面図



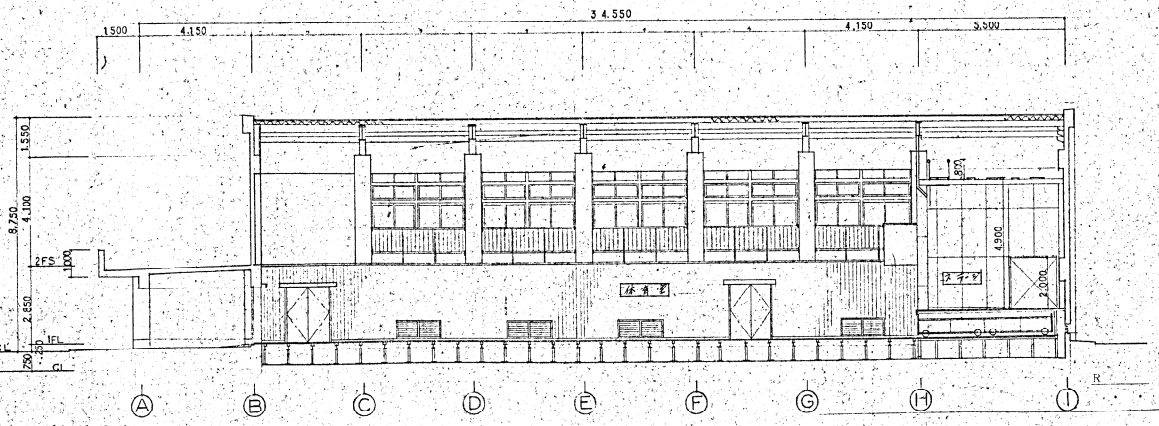
西側立面図



南側立面図



断面図



断面図

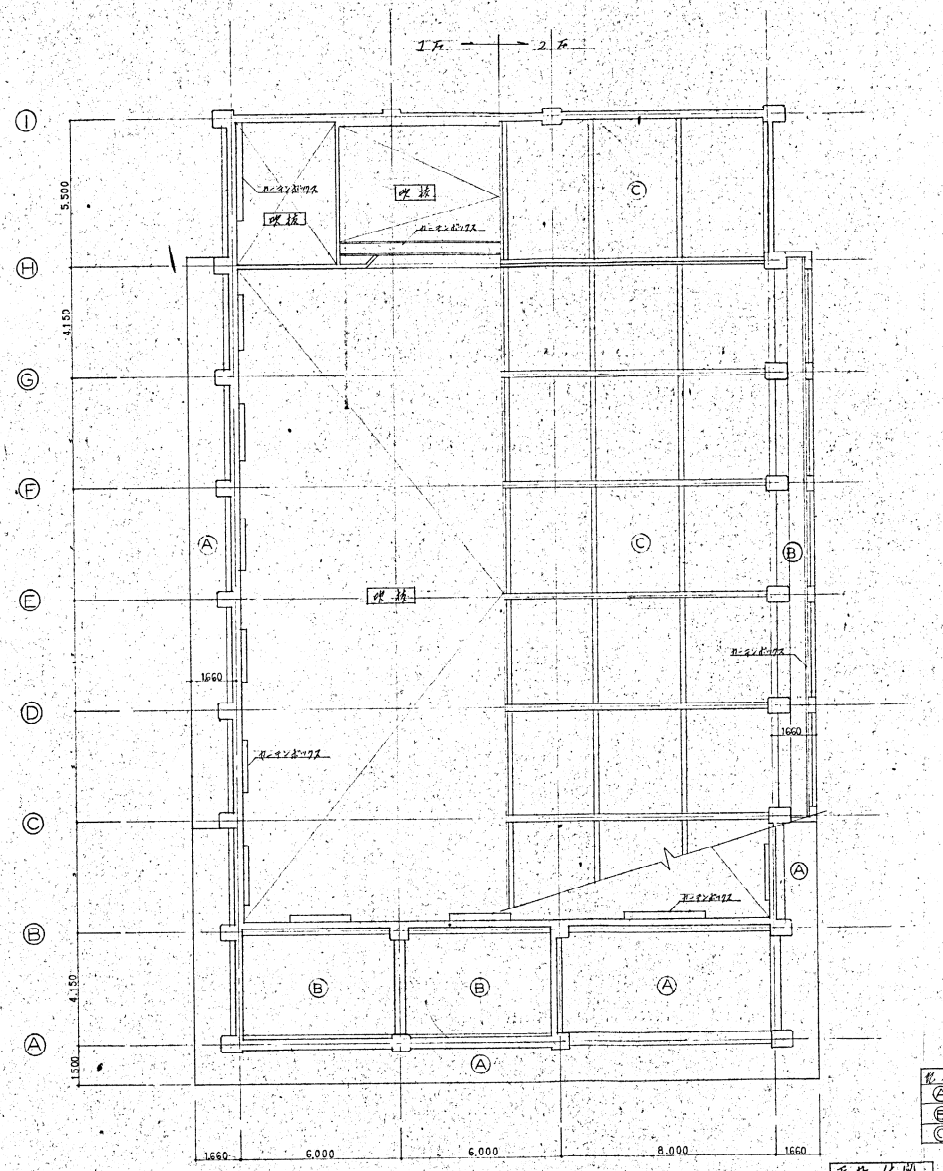
工事名：久野中学 久野小学校屋内体育館新築工事

図面：東側図 北側図 西側図 南側図 断面図 断面図

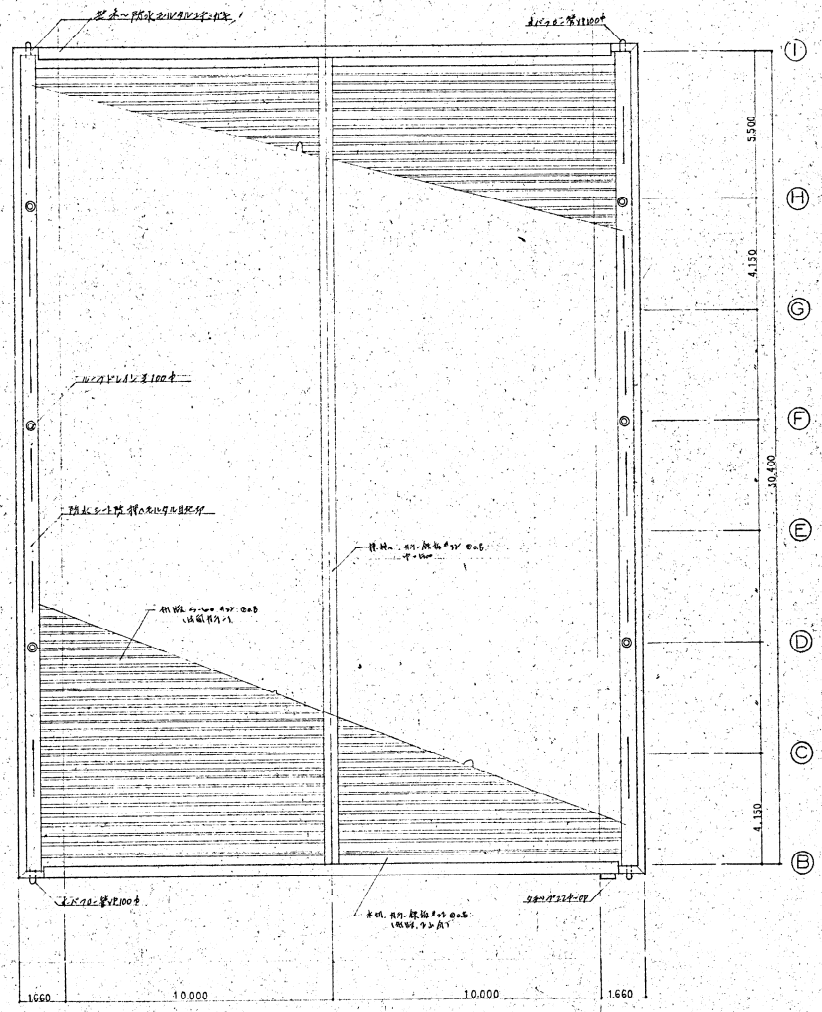
S：1/100 No.106

野口建築事務所

1級建築士 登録第46540号 野口昇



天井伏図



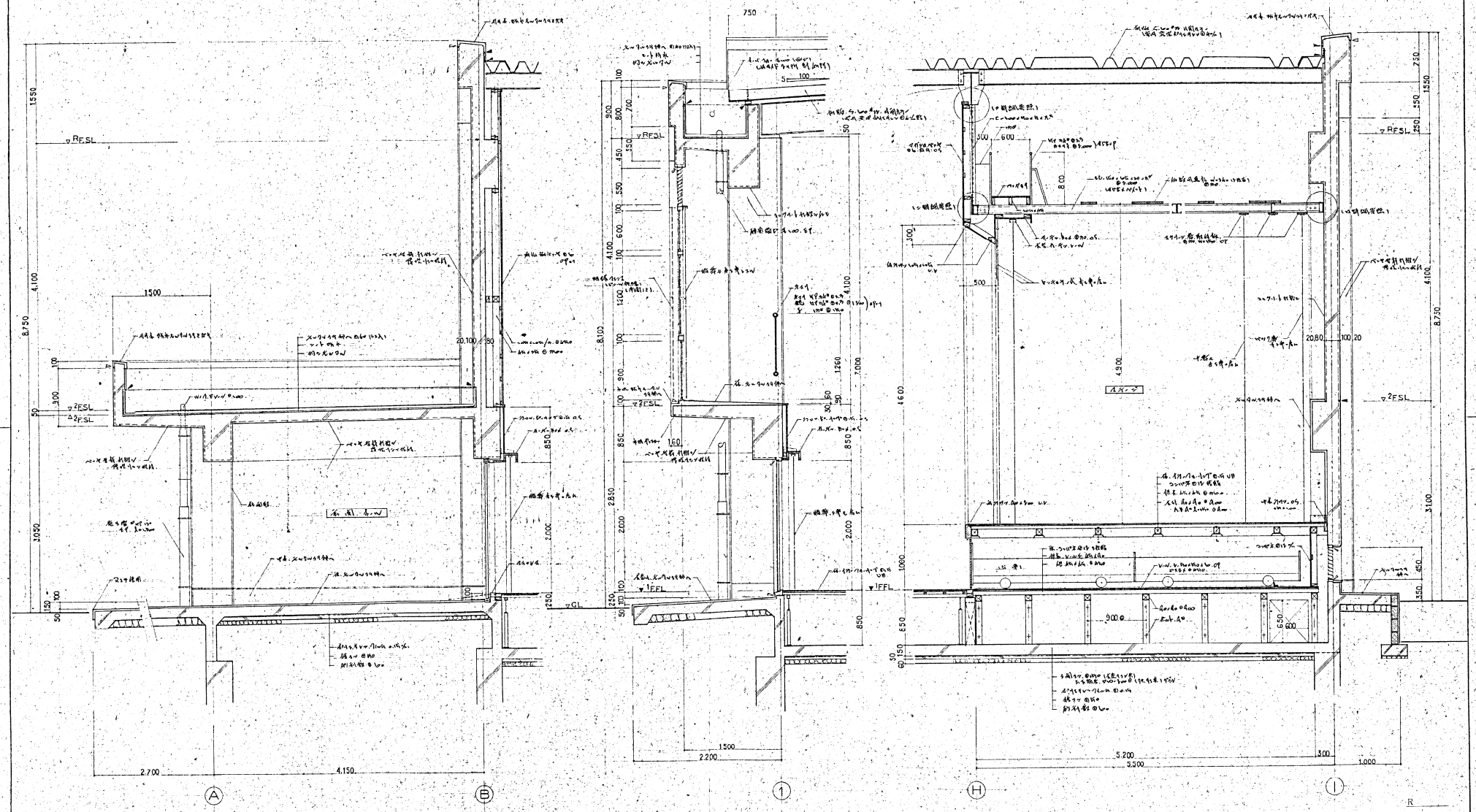
屋根伏図

記号	仕上表
Ⓐ	化粧ポーラスコンクリート目荒し, リシン5.0
Ⓑ	化粧ポーラスコンクリート打ボシ
Ⓒ	折版見付ボックスエンド張り, 鉄骨OP

工事名 久野市立久野小学校屋内体育館新築工事

図面 天井伏図, 屋根伏図 S 1/100 №107

野口建築事務所
1級建築士登録才46540号野口和

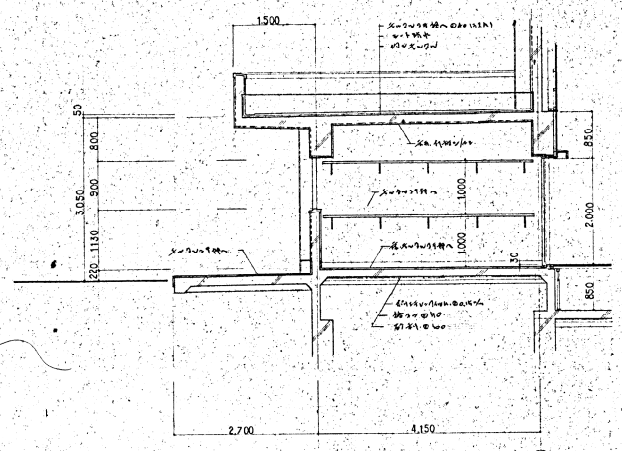


工事名 [illegible]小学校[illegible]

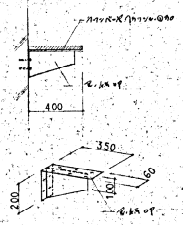
図面 [illegible] S 1/30 №108

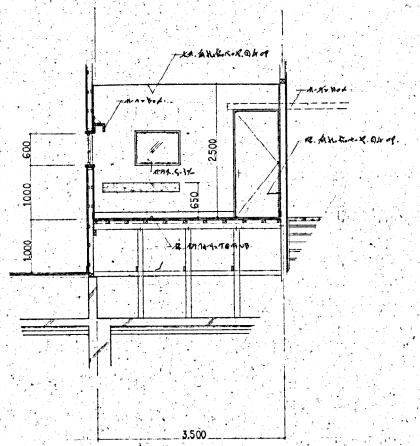
野口建築事務所

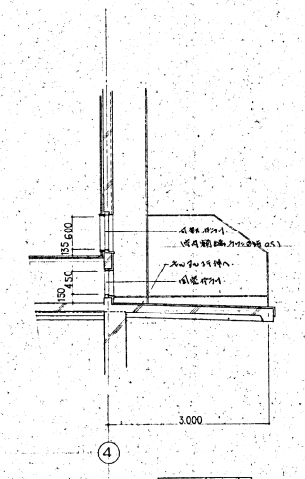
[illegible]建築士登録才46540号野口[illegible]

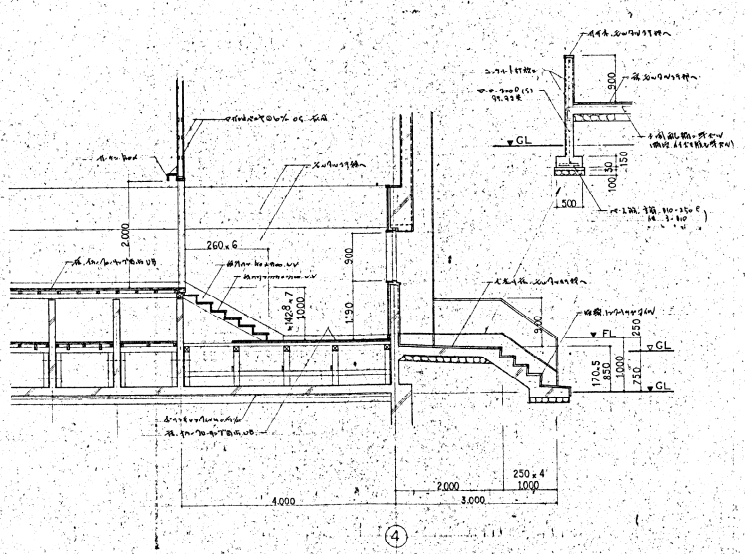


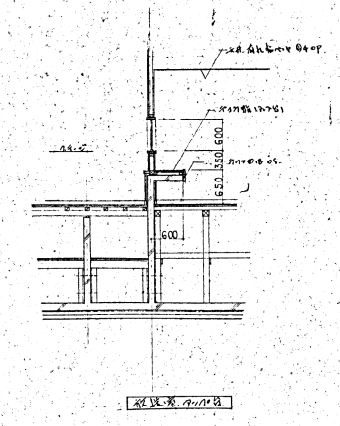
正 面

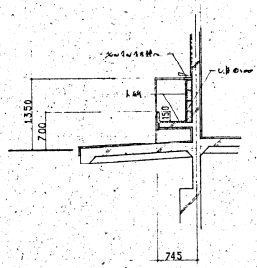


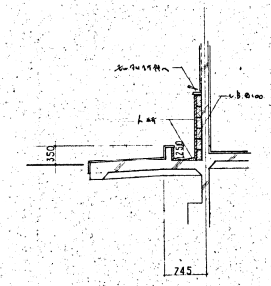










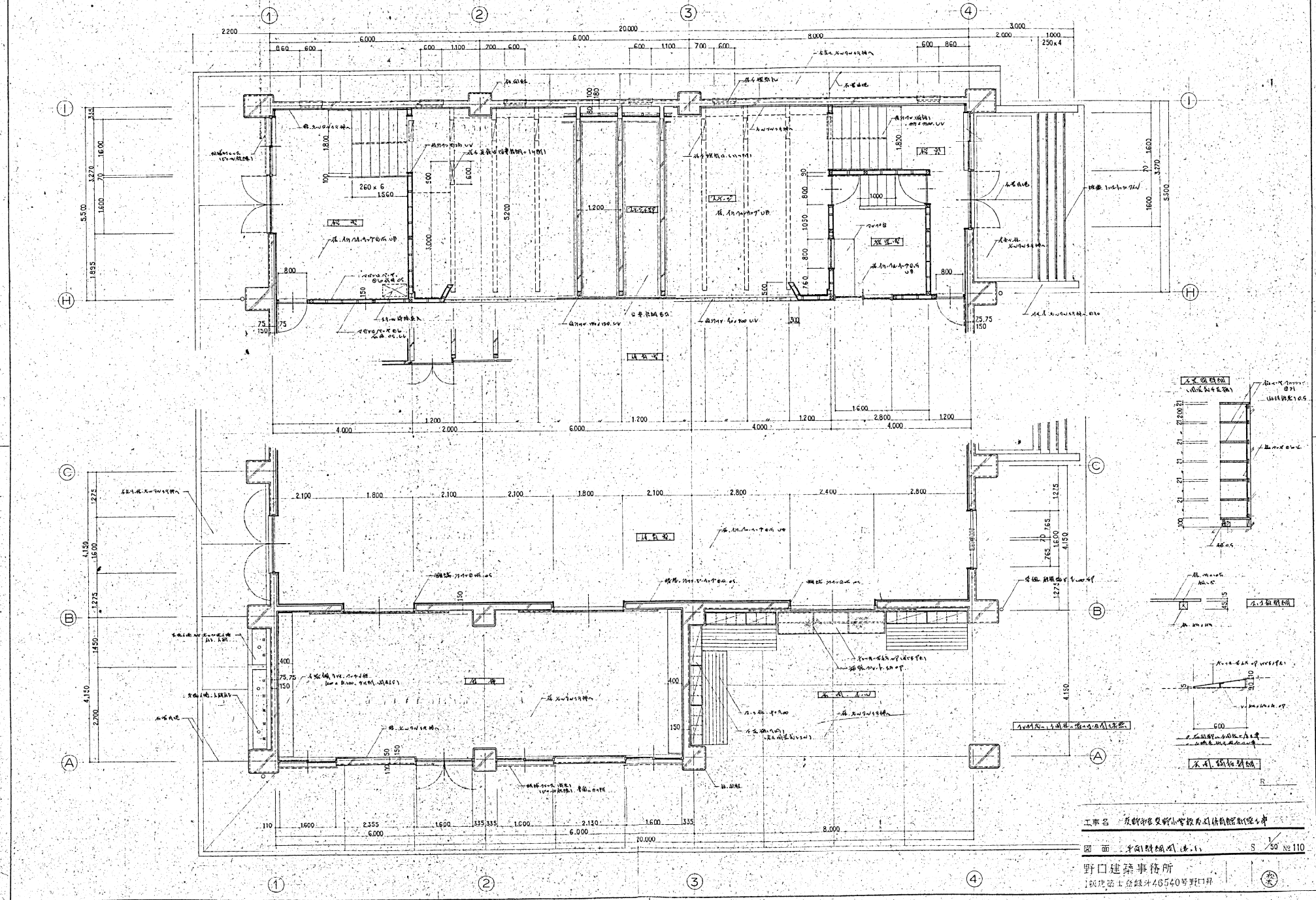


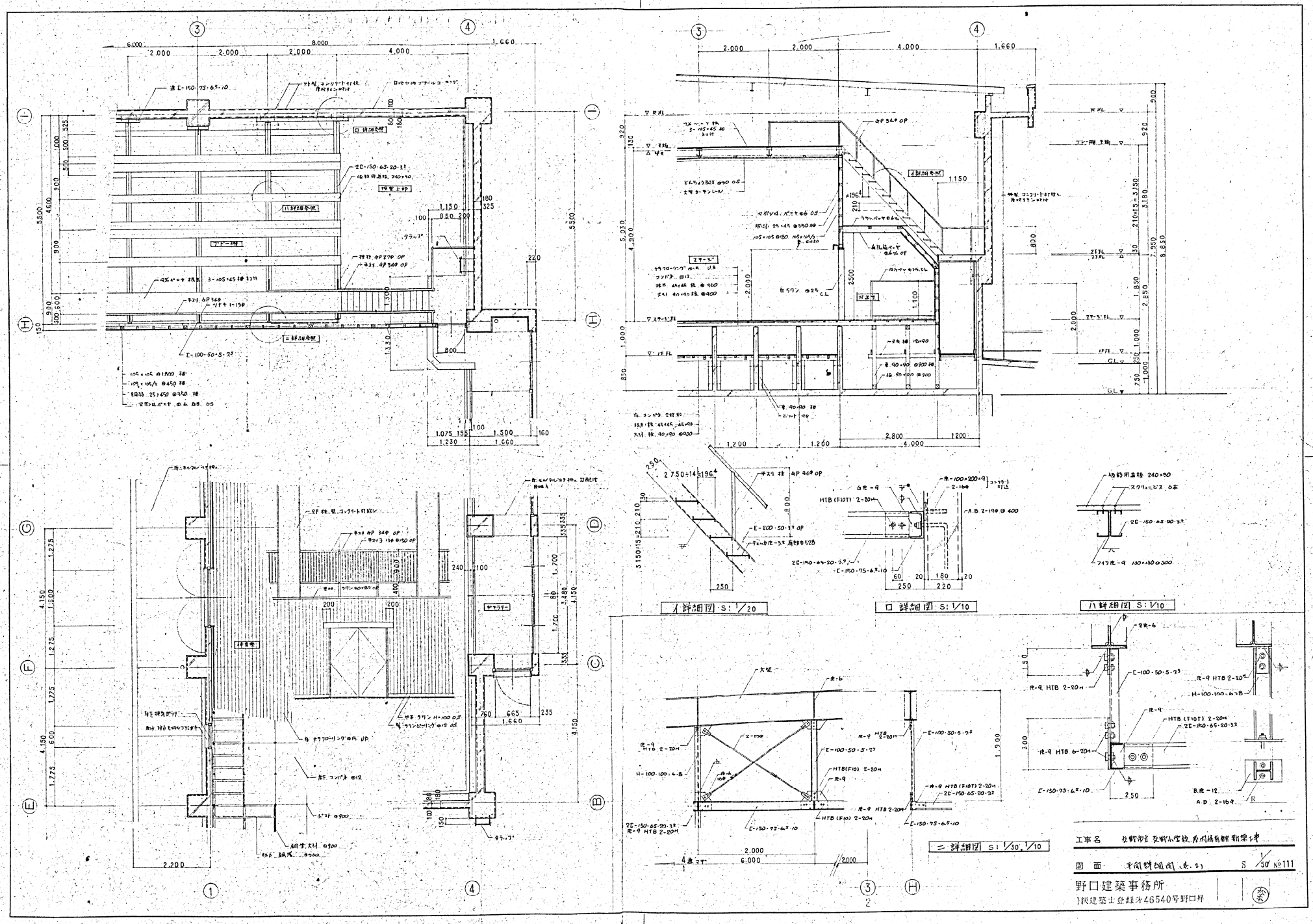
工事名 久野市立久野小学校屋内体育館新築工事

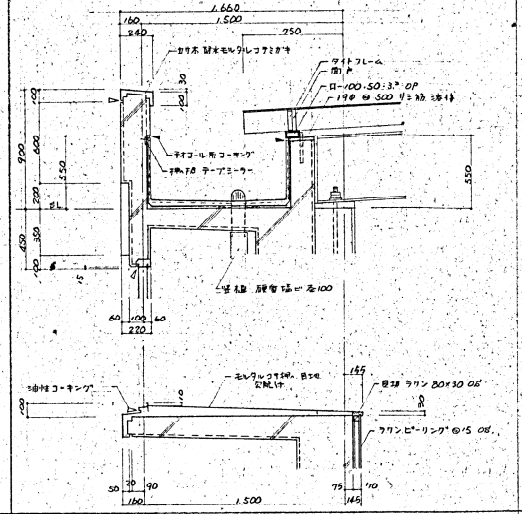
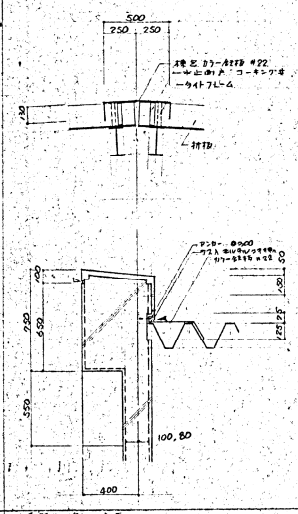
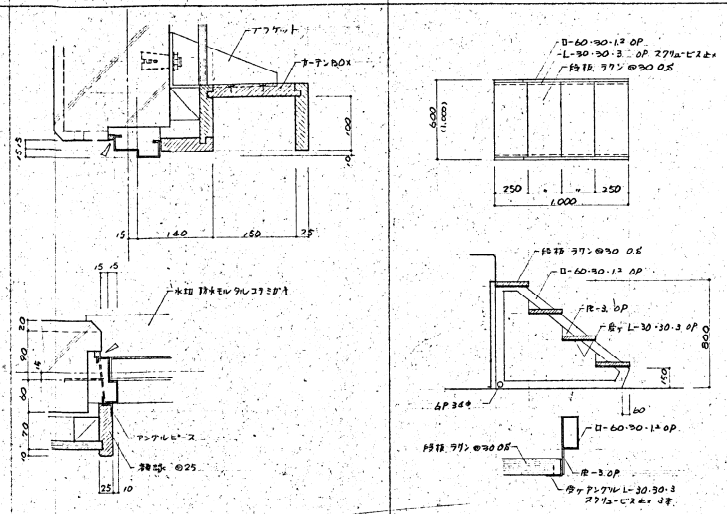
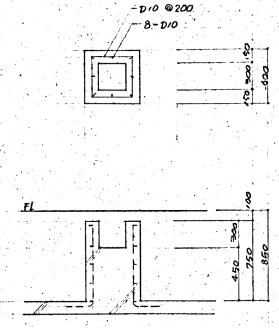
図面 矩計図(東,西) S 1/50 No.109

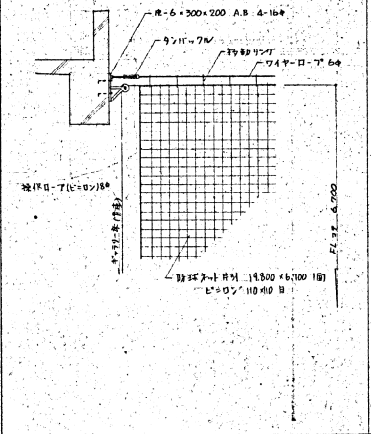
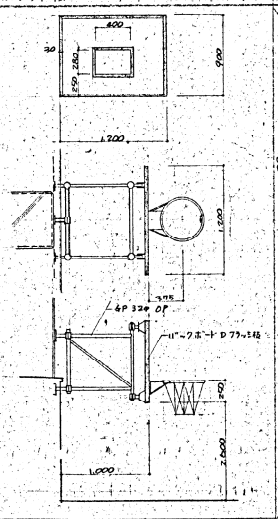
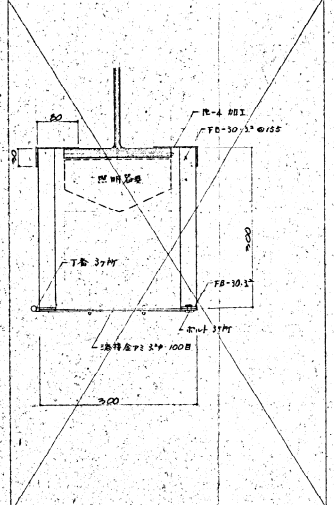
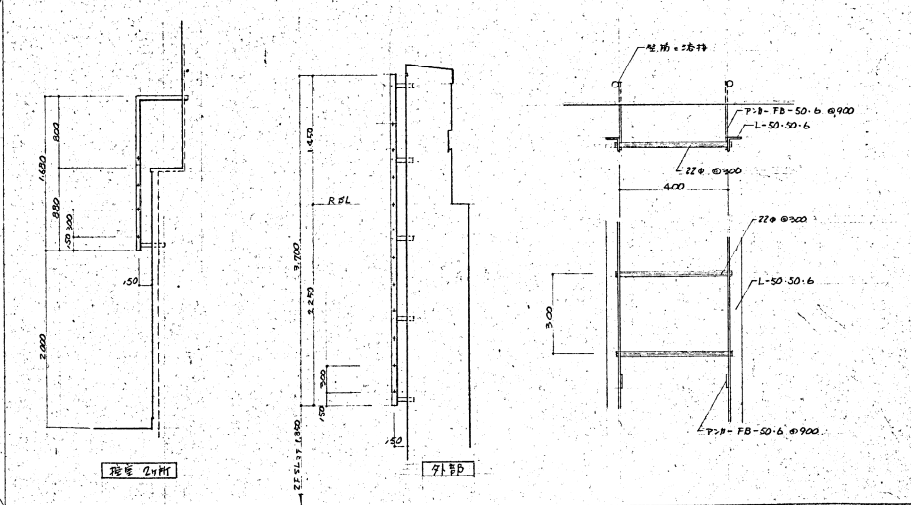
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

松本


工事名
図面
S 1/50 №110
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇


イ詳細図 S:1/20
ロ詳細図 S:1/10
ハ詳細図 S:1/10
ニ詳細図 S:1/30, 1/10
工事名
図面 平面詳細図
S 1/30 №111
野口建築事務所
1級建築士登録才46540号野口昇

位置	ギャラリー 配 1/20	屋根 棟方向 1/20	サッシ回り 1/5	移動式階段 W=600 — 2ヶ所 W=1000 — 1ヶ所 1/20	体育器具倉庫 基礎 1/20
断面					
仕様	配 仕様 ～ 引き モルタルつき押え、シート防水 押え、モルタルつき押え @30 (ラス入) シート押えFB テーブミラー 大屋根仕様 ～ 三重式 防水 B-60 #22 内側カラー 空間 発泡ポリエチレン @4% 厚さ 5100 2層 壁配 仕様 ～ ラワンビーリング @15 0.5 塗、下地 桧 45×45 ヨコ @350 タテ @450 所定特殊材 上メ	大屋根仕様 ～ 同左 棟配 水切り カラー長尺屋根板 #22 タロエ	ブラケット仕様 ～ カーテンBOX 1ヶ所当り3ヶ (1ヶ当り FB-140·6 リブ PL-6 16φ ボールインアンカー 2本 スクリュービス 8本) 袖壁 カーテンBOX仕様 ～ ラワン @25 0.8ヶ	仕様 ～ 上記参照 踏板 金ヶ OPヶ 木材 0.5ヶ	

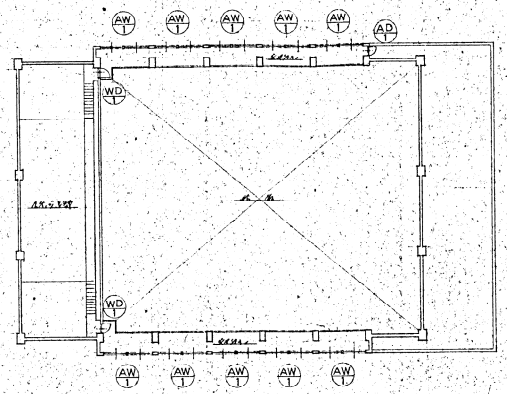
位置	防球ネット 1/50	バスケット板 1/50	体育館 照明器具防球ネット 1/5	タラップ 1/50 1/10
断面				
仕様	防球ネット 19,800×6,700 ビニロン 110号目 一面 見附 W 撃発見 一式 袋目メーカー 豊田織物	バスケット板 (ワフラッシュ板) 4ヶ 6P 32φ OP 所 左	FB-30·3 PL-6 溶接金ヶ 加工 仕上 OPヶ 金ヶ溶接 4ヶ 答ボックス 1,250 トビ 加部ヶ 鋼製 イボックス 丁番 ボルト 3ヶ所 金具 19,800 3列 ドスル	L-50·50·6 FB-50·6 @900 22φ @300 金ヶ溶接 仕上 OPヶ

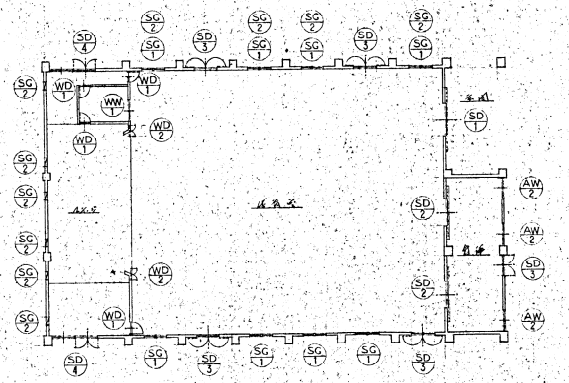
R

工事名 [illegible]小学校屋内体育館新築工事

図面 雑 詳細図 S 1/20 1/30 No.112

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口科





記号	SD-1	SD-2	SD-3	SD-4
数量	1	2	5	2
姿図	2,600 × 2,100 / 100 / 2,400 / 100	2,000 / 100 / 1,800 / 100	2,000 / 1,600	2,000 / 500 / 1,600 / 70 / 1,600 / 3,270
位置	玄関	倉庫 出入口	体育室 出入口(外部)	控室 出入口(外部)
仕様	開き戸	合板	開き戸(いたび)	引違い窓付 開き戸
寸法	2,600 × 2,100 86	2,000 × 2,000 86	1,600 × 2,000 86	3,270 × 2,000 86
鍵等	2-ロック 両面鍵 鍵のあつかい OP	合板 OP	合板 OP	合板 PCW 6.8㎜ OP
金物	AP. ハンガー・レール(鉄) ガイドレール ストッパー付 埋込引手 シルバー艶 其他附属品一式	合板 / 合板	AP. PH. DC(シルバー) ラッチ2箇所 埋込引手 シルバー艶 其他附属品一式	合板 C / 合板
備考	3方枠 D-80×30 アルミ ステンレスのあつかい	合板	アルミ ステンレスのあつかい	合板

記号	SG-1	SG-2	AD-1	AW-1	AW-2
数量	8	10	1	10	3
姿図	600 / 265 / 70 / 265 / 1,600	450 / 600	1,600 / 665	550 / 600 / 100 / 1,200 / 100 / 550 / 3,550 / 500 / 1,700 / 80 / 1,700 / 3,480	900 / 1,600
位置	体育室	各種機械	スポーツ1 出入口(外部)	スポーツ1 (南メイド)	倉庫
仕様	両開ガラス	両面ガラス	ガラス	ガラス 金属枠 埋込金具	引違い窓
寸法	1,600 × 600	600 × 450 86	665 × 1,600 70	3,480 × 3,550 70	1,600 × 900 70
鍵等		OP		PCW 6.8㎜	合板
金物	AP 其他附属品一式		AP. 埋込引手シルバー艶 其他附属品一式	C. AP 合板	合板 / 合板
備考		所定塗装		所定塗装(ガラス)	PP. サッシ. PVC 内装板張り

記号	WD-1	WD-2	WW-1
数量	6	2	1
姿図	2,000 / 800	790 / 1,200	600 / 1,600
位置	体育室 倉庫 放送室 スポーツ1	自車庫(外部) 南メイド出入口	放送室
仕様	片開き戸	開き戸	引違い窓
寸法	800 × 2,000 40	1,200 × 790 33	1,600 × 600 33
鍵等	松パネル のしつけ OP	鋼パネル のしつけ OP	アクリル板 のみこみ(建具金具)
金物	丸鋼 埋込引手 其他附属品一式	アクリル スポーツ(ガラス) 合板 / 合板	引手 戸車 埋込 V. W
備考			

(設計)

- ALL: ステン. 建具. 鋼材 ALL ペンキ塗り
- X: コンクリ. ステンレス. 石膏板 の順
- シルバー艶. 白鋼シルバー. 白鋼 ホワイト
- 建具金物 AP 鋼製金物. 埋込引手. 重量扉 埋込引手 ハンドル. 丸鋼 埋込引手 ハンドル. (金物. ライン メッキ)
- ALL: ステン. 建具. 鋼材 鋼材 埋込引手 ハンドル. 丸鋼 埋込引手 ハンドル. (ステン. 建具. ホールバンクリート 所定塗装 埋込)
- ハンドル. ガラス(ALL). ステンレス. ステンレス
- 金物 建具. 鋼製引手. 鋼材 メッキ
- 金物 ドアー. 1ヶ. 常閉 金具 鋼材. ハンドル
- ベース. 鋼パネル. ALL ペンキ

SD	ステン. W. ドアー
SG	ステン. W. ガラス
AD	ALL. ドアー
AW	ALL. 窓
WD	木製. ドア
WW	木製 窓

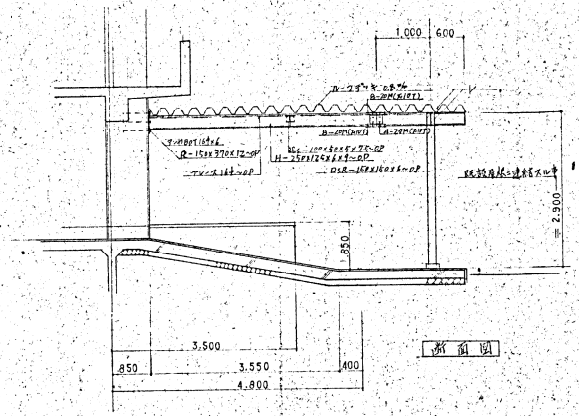
AP	ハンドル. ピボット
C	クレセント
DC	ドア. クローザ. ストッパー付
PH	ピボット. ヒンジ
PCW	強化 フロート ガラス
S	普通 板ガラス

R

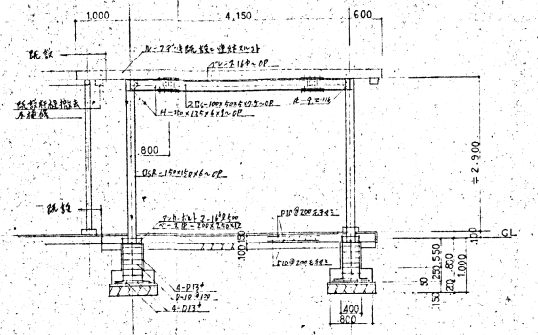
工事名 [illegible]

図面 建具表 S 1/50 1/200 № 113

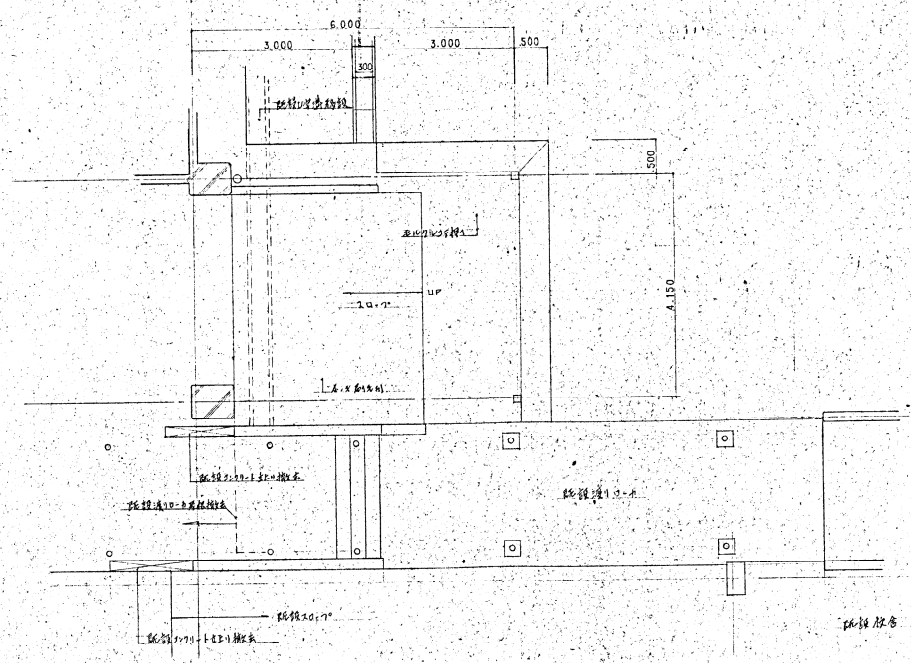
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号 野口和



断面図



矩計図



平面図

R

工事名　安野市立安野小学校屋内体育館新築工事

図面　矩計図　S 1/50 No.114

野口建築事務所
一級建築士登録第46540号野口昇

一般事項

◎ 適用範囲

- 此の手引は普通コンクリート $F_c=180$ kg/cm² 以上、鉄筋は SD35、SD30、SD24、SR24 を使用する一般ラーメン構造に適用する。
- 特に設計者、指示する場合はこれに拘らない。

◎ 折曲基準

折曲位置	主筋	肋筋
折曲形状	・柱梁・主筋 d 135°、d 180° ・S.B 筋・HOOP 筋 d 135°、d 135° ・スラブ・壁筋 d 135°、d 180°	・梁・スラブ筋 d 90° ・柱梁・肋筋 d 90° ・壁筋・肋筋 d 90°以下
最小折曲長	7.5d	7.5d
最小定着長	15d	6d

◎ 継手・定着・鉄筋の間隔

- 柱、梁の上下方向の継手は、柱の中央部に設ける。

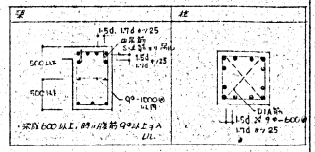
[圧縮] 400 以上

	コンクリート強度	180 kg/cm²		210 kg/cm²	
鉄筋	継手の種類	角	丸	角	丸
SD35	S1	35d	50d	30d	45d
	S2	25d	35d	25d	35d
SD30	S1	30d	45d	25d	40d
	S2	20d	30d	20d	30d
SD24	S1	25d	35d	15d	20d
	S2	15d	25d	15d	25d
SR24	S1	40d	—	35d	—
	S2	25d	—	25d	—

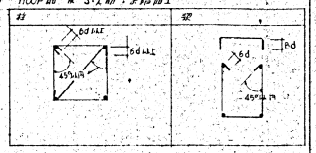
◎ フック、定着の個所

- 異形鉄筋
- 梁 柱 の主筋鉄筋（但し基礎梁は除く）
- 柱 壁 柱 柱頭 壁筋
- 特殊 鉄筋
- 設計者、指示による個所

◎ 主筋、肋筋 及 補助筋、肋筋



◎ HOOP筋 及 S.2筋、主筋加工



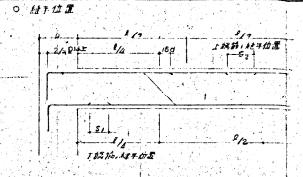
◎ 鉄筋の被覆

位置	構造部分の種別	被覆	摘要
土に接する部分	基礎	捨 — 20 底 — 50	
	耐力壁以外の壁	30	
	柱・梁・柱・梁	40	
	〃 〃 〃 〃	40	
土に接しない部分	基礎の立上り壁	60	

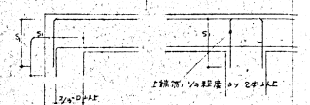
- 地盤面から 100 以内
- 基礎の基礎梁の下端のコンクリートの厚さ
- 被覆コンクリートの厚さは コンクリート 10 mm 以下 30 以下とする。

梁

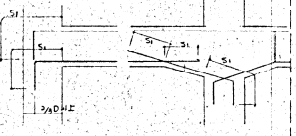
○ 継手位置



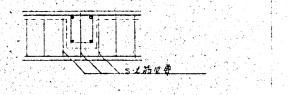
○ 定着（柱上階）



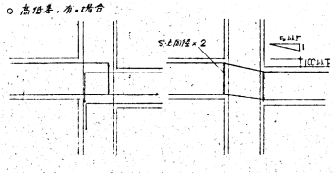
○ [一般階]



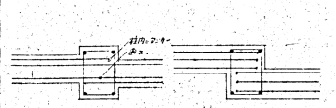
○ 小梁と主梁取合

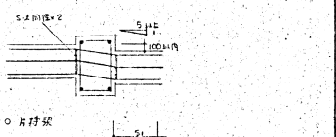


○ 高低差、角の場合

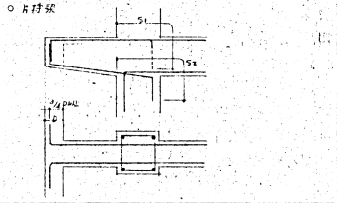


○ 水平方向にずれる場合



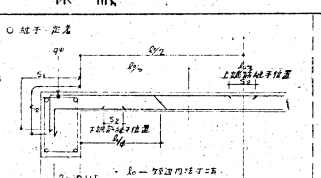


○ 片持梁



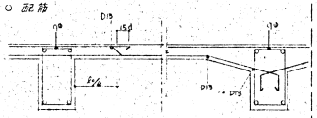
床版

○ 継手・定着



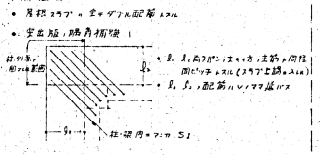
・l_0 — 有効スパン
・指示筋間隔は継手の部分を除いてスラブ筋の 2 倍（3）以内

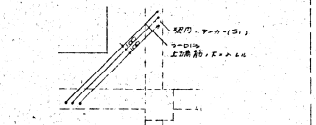
○ 配筋



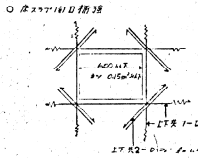
○ 補強筋

- 周囲スラブ の 全 ダブル配筋 とする
- 突出版、隅角補強 1

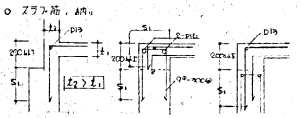




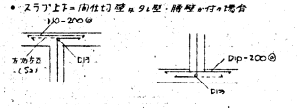
○ 床スラブ開口補強



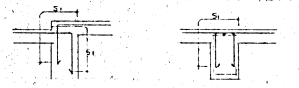
○ スラブ筋、肋



・スラブ上下 = 同位置 の S1型、特殊 が付の場合

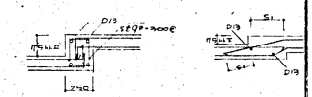


・行違いスラブ



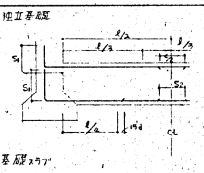
・補助上筋筋、ピッチ違いの時

・スラブ内 = 高低 がある場合

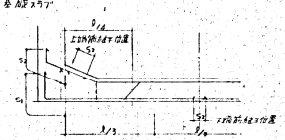


基礎 及 基礎梁

○ 独立基礎

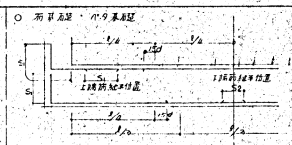


○ 基礎スラブ

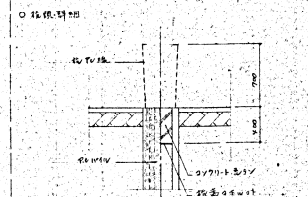


・15 を範囲外 = 継手 の 部分 は ハンチ の時 は 全て S1 とする。

○ 布基礎・パッド基礎

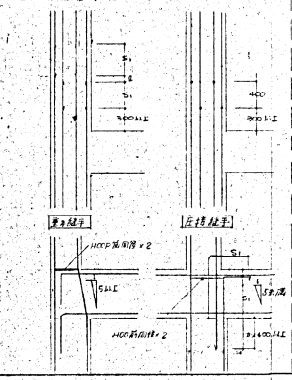


○ 杭使用の場合

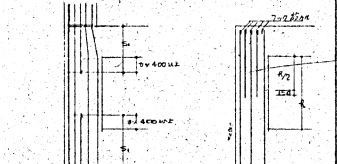


柱

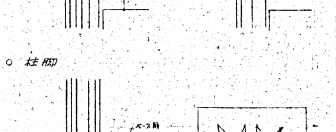
○ 継手・定着 及 帯筋



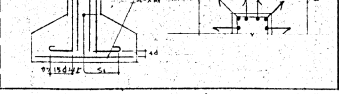
○ 一般階柱

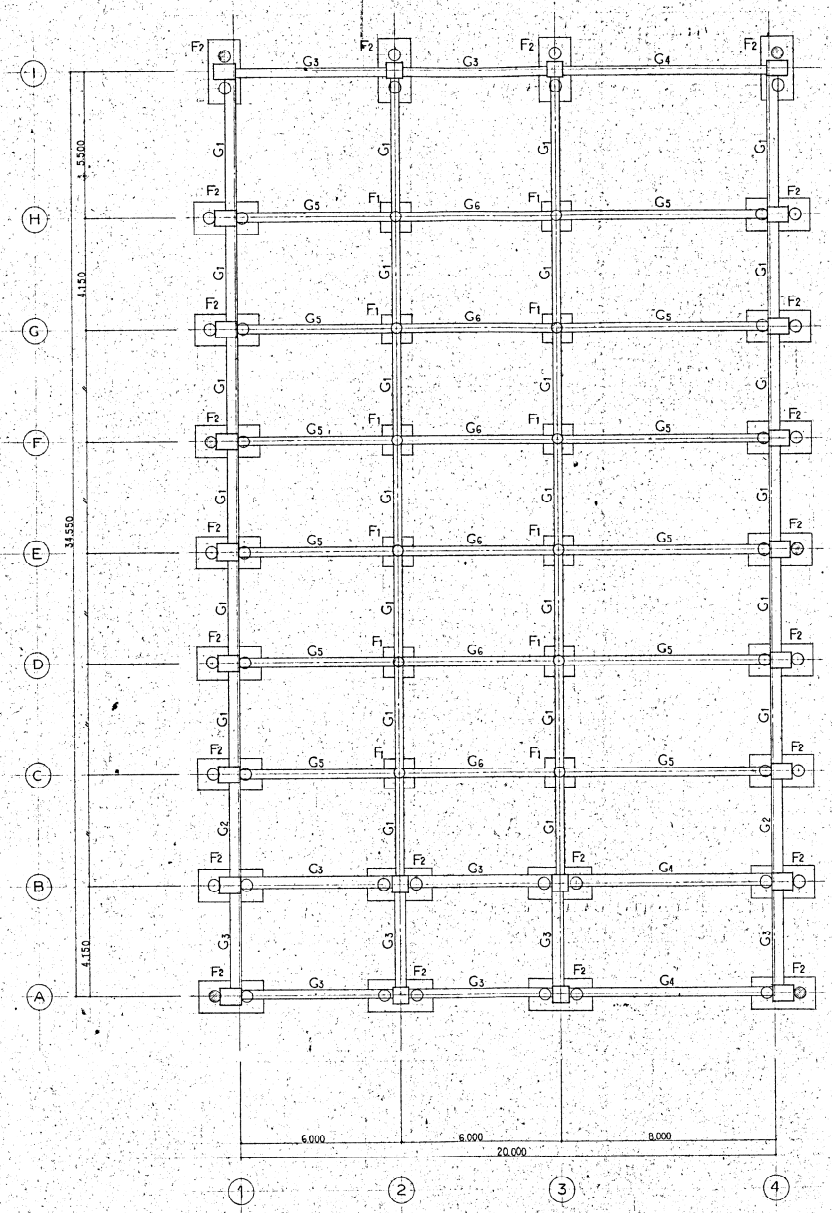


○ 最上階柱



○ 柱脚


S1
S1
S1
S1



基礎伏図 S=1/100

鉄筋工事標準図

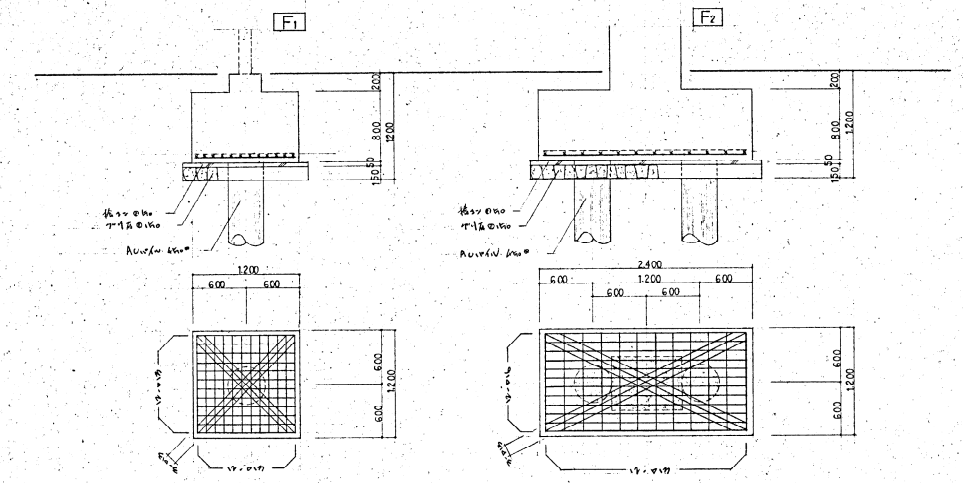
1). コンクリート強度 — 4週=210kg/cm² (14日), 強コン4週=270kg/cm²
2). 鉄筋 — 特殊鋼 SD30
3). 鉄筋 — 特殊鋼 SD30
4). 鉄筋 — SD30, SR24
5). 鉄筋 継手 — 重ね継手 (40d以上), 溶接継手
6). 鉄筋 組立 — 千鳥ガイ

—	SD30	×	SD30				
●	SD30	○	SD30	○	SD30		

鉄骨工事標準図

1). 鉄骨 — Al-Si-Al A級
2). 鉄骨 鉄筋 — 4週40 L=40d (SD30 L=30d)
3). 鉄骨 組立 — 高力ボルト (仮)
4). 鉄骨 接合 — ボルト, エンクロ入り溶接
5). 鉄骨 柱脚 — 100t以下 (鉄骨) の鉄筋鉄骨とする。
6). 特殊な鉄筋, 鉄骨鉄筋, コンクリ使用は特記する。

基礎詳細図 S=1/100



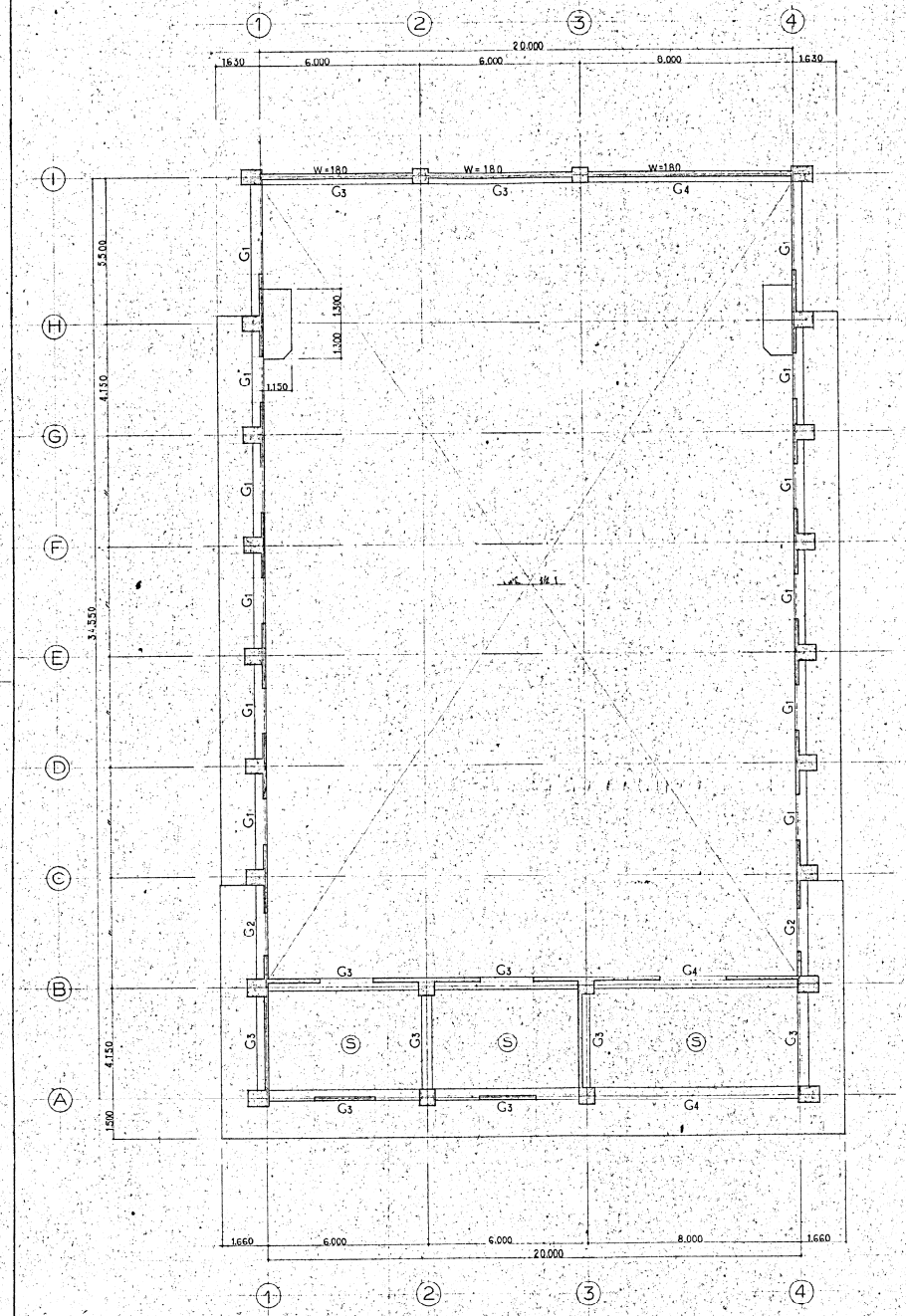
基礎NO	基礎数	杭種別	杭 径	杭 長	杭本数
F1	12	A.C	φ450	26m	12本
F2	24	〃	〃	〃	48本

R

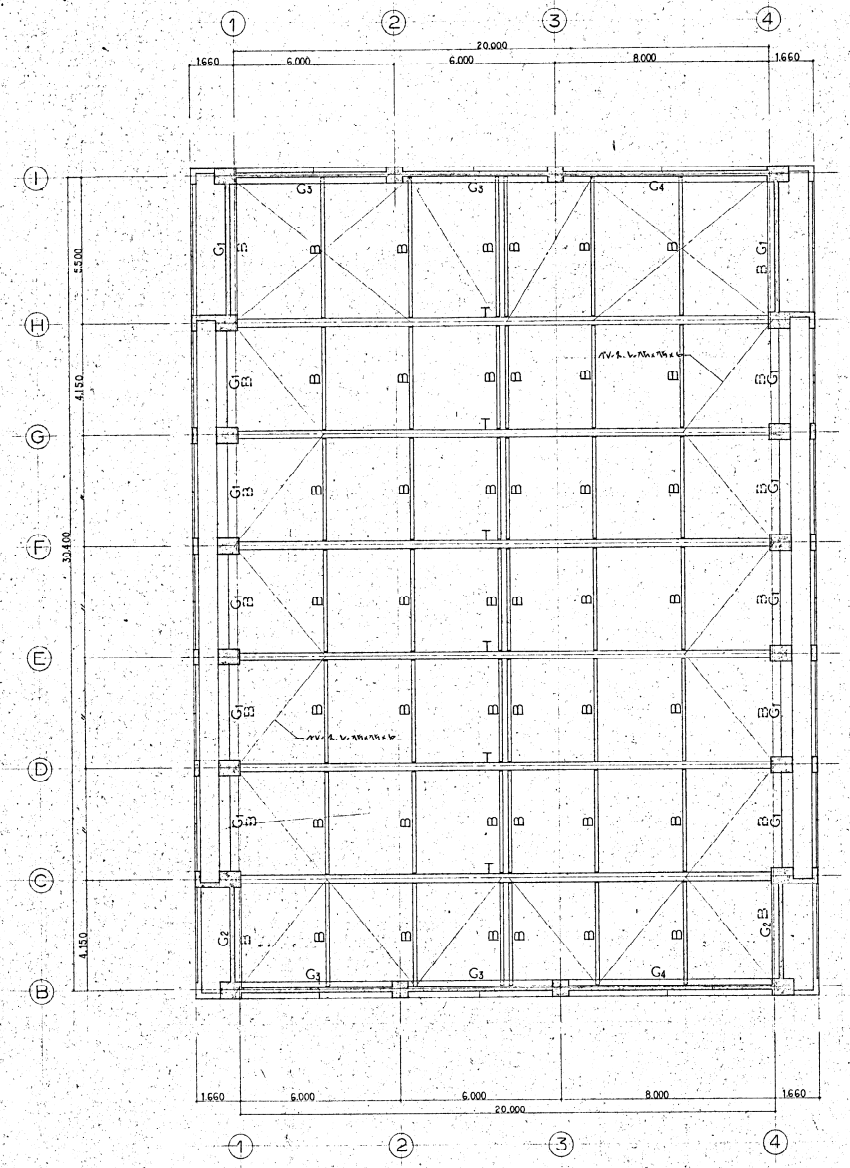
工事名 [illegible]小学校 [illegible]

図面 基礎伏図, 基礎詳細図 S 1/30 1/100 №202

野口建築事務所
[illegible]建築士登録第48540号野口[illegible]



伏図 S=1/100



伏図 S=1/100

1階
柱脚は全て固定とする
1) 1階 柱筋 … W=180 1本
2) 2階 柱筋 … W=180 1本
3) 3階以上 柱筋 … W=180 1本

R

工事名 矢野平荘、矢野小学校屋内体育館新築工事

図面 各階伏図 S 1/100 No 203

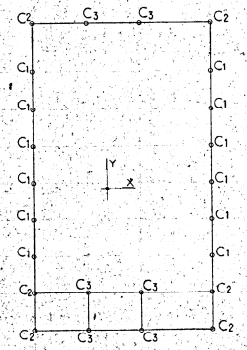
野口建築事務所
1級建築士登録 第46540号 野口昇

階	梁記号	G1	G2	G3	G4	G5	G6
		端部 寸法 端部	端部 寸法 端部	端部 寸法 端部	端部 寸法 端部	端部 寸法 端部	端部 寸法 端部
R	巾	400 × 700	400 × 700	400 × 700	400 × 700		
	断面	(A断面図)	G1と同じ	(B断面図)	G3と同じ		
	上端	3 − D22 3 − D22 3 − D22		3 − D22 3 − D22 3 − D22			
	下端	3 − D22 3 − D22 3 − D22		3 − D22 3 − D22 3 − D22			
	腹筋	2 − D22		2 − D10			
	あばら	D10 − 100 @		D10 − 175 @			
2	巾	400 × 700	400 × 700	400 × 700	400 × 700		
	断面	RFと同じ	Ⓑ端 Ⓒ端	RFと同じ			
	上端		4 − D22 3 − D22 3 − D22		4 − D22 3 − D22 4 − D22		
	下端		3 − D22 3 − D22 3 − D22		3 − D22 4 − D22 3 − D22		
	腹筋		2 − D22		2 − D10		
	あばら		D10 − 100 @		D10 − 175 @		
F	巾	350 × 800	350 × 800	350 × 800	350 × 800	350 × 900	350 × 900
	断面	(A断面図)	G1と同じ	G1と同じ	G1と同じ	①④端 ②③端	
	上端	3 − D22 3 − D22 3 − D22				6 − D22 4 − D22 5 − D22	5 − D22 3 − D22 5 − D22
	下端	3 − D22 3 − D22 3 − D22				6 − D22 4 − D22 4 − D22	4 − D22 4 − D22 4 − D22
	腹筋	2 − D10				2 − D10	2 − D10
	あばら	D10 − 200 @				D10 − 200 @	D10 − 200 @

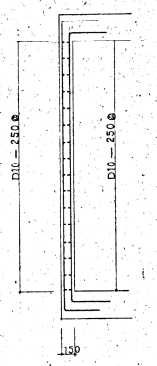
備考
- あばら筋のフック角度は135°とし、曲げ戻しとする。
- 主筋ガセ筋…長さ700…1000@以内に入れること。

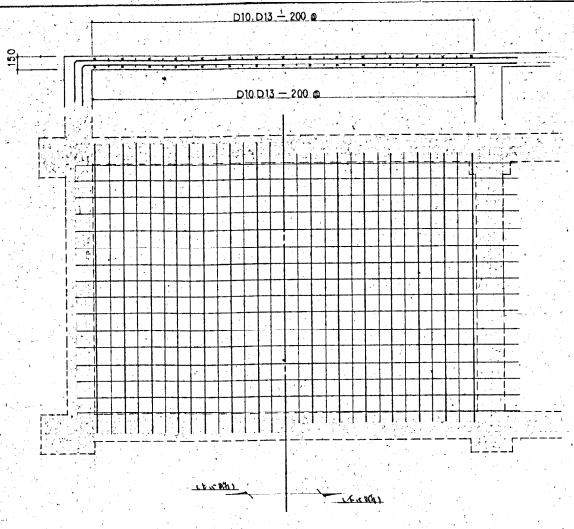
階	柱記号	C1	C2	C3
2				
	巾	600 × 800	600 × 800	600 × 600
	主筋	12 − D22	12 − D22	10 − D22
	あばら	D10 □□ − 100 @	D10 □□ − 100 @	D10 − 100 @
1				
	巾	600 × 800	600 × 800	600 × 600
	主筋	16 − D22	12 − D22	10 − D22
	あばら	D10 □□ − 100 @	D10 □□ − 100 @	D10 − 100 @

備考
- 四角柱のフック角度は135°とし、曲げ戻す。



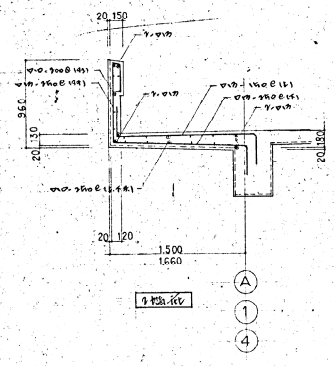
柱配筋マークル



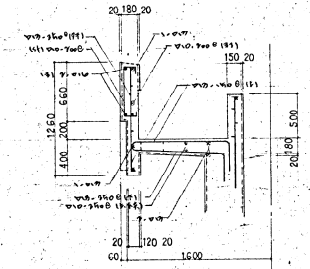


小梁配筋図 1/50

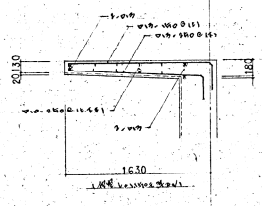
柱梁配筋図 1/50



1階伏図



X断面

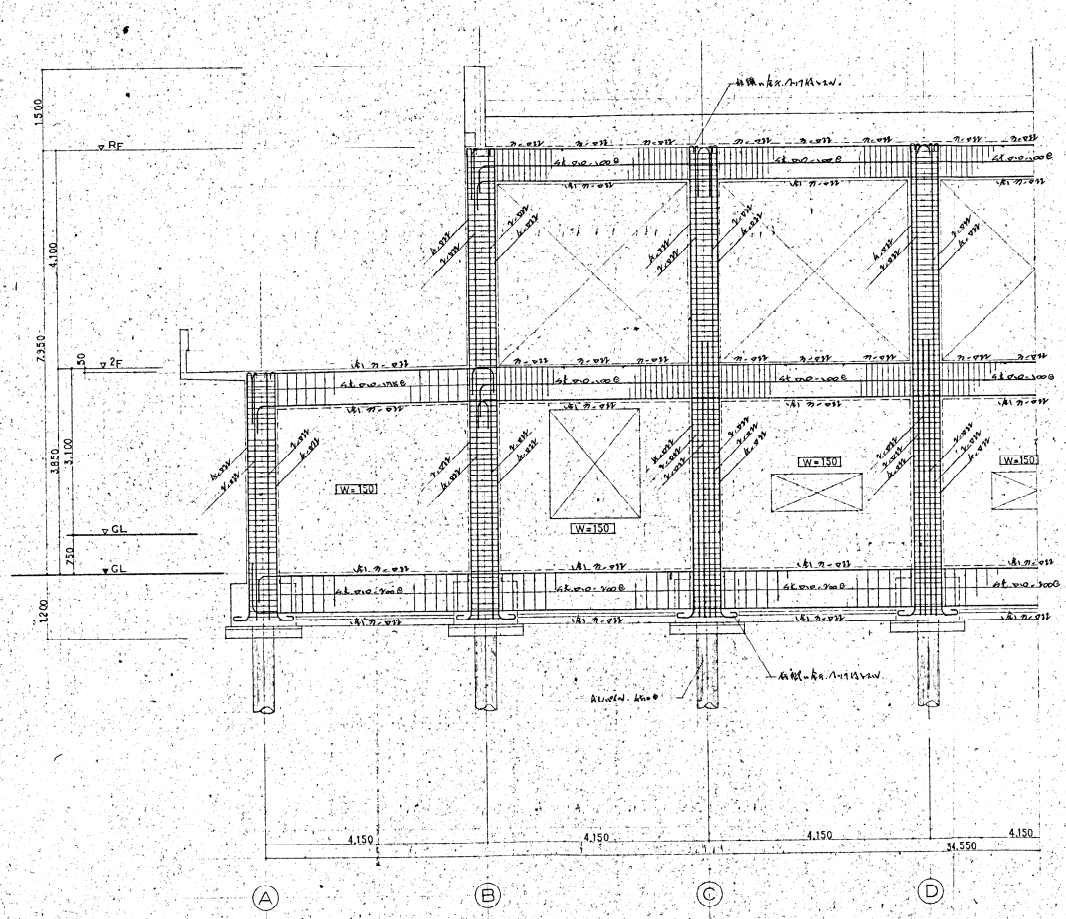


工事名 [illegible]

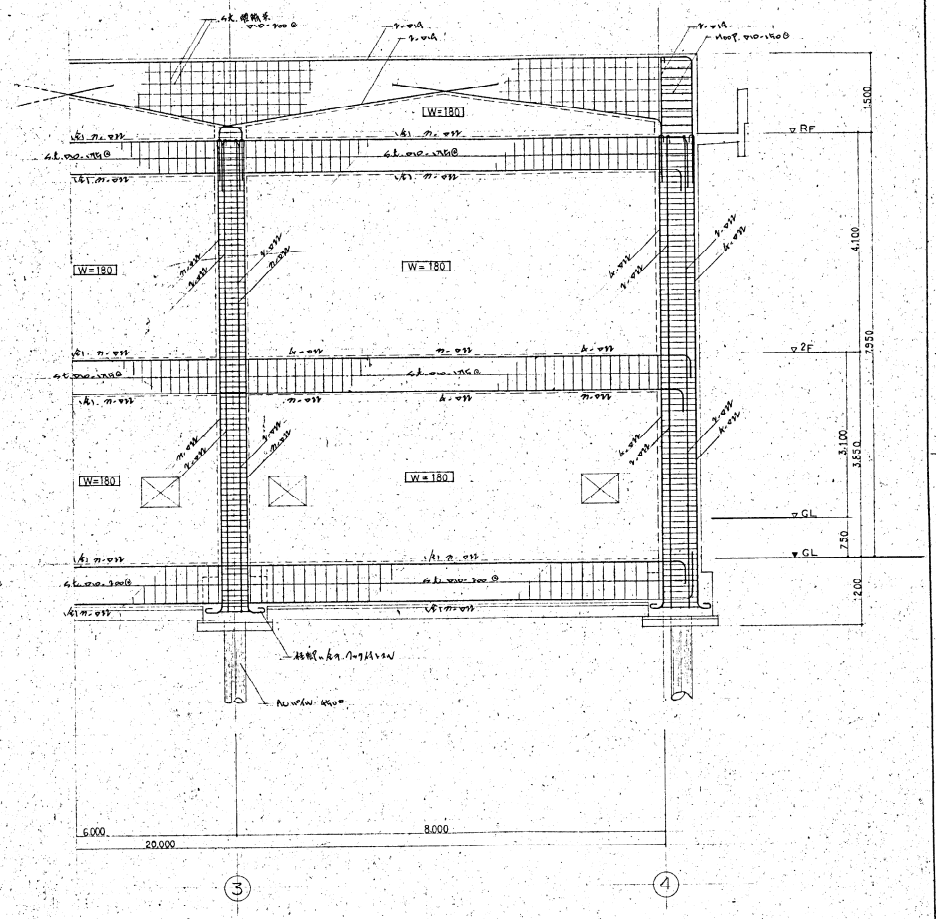
図面 梁断面リスト、柱、スラブ配筋図 S 1/40 1/30 №204

野口建築事務所

[illegible]建築士登録第46540号野口[illegible]



1階 壁梁図 a=1/100



1階 壁梁図 a=1/100

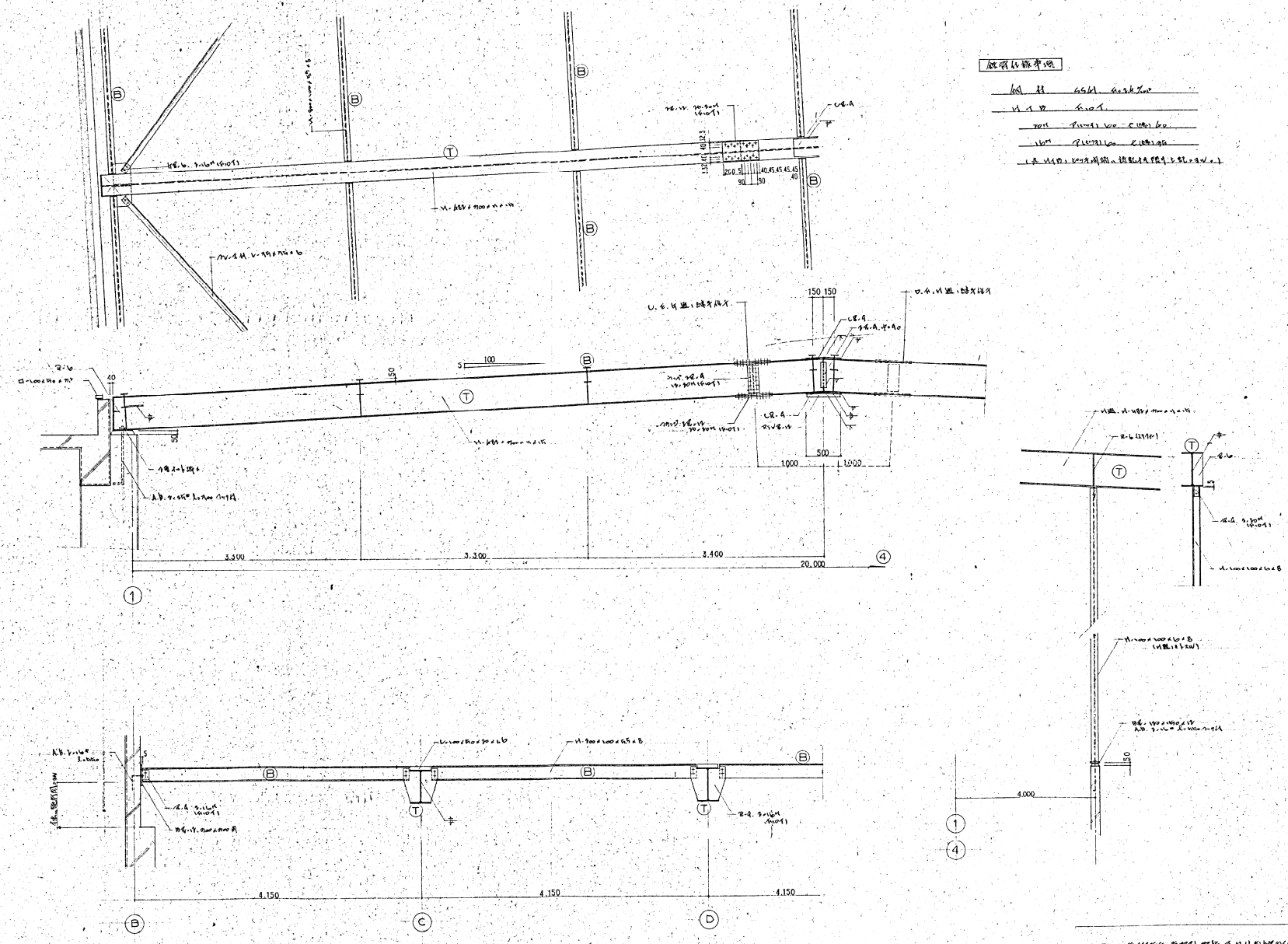
(注) 鉄筋は全て異形鉄筋とする
1. Nコンクリート 210-1000
2. D13 鉄筋 SD295
3. 柱、梁、壁、スラブ…… 構造配筋図と照合する

R

工事名 安野市立安野小学校屋内体育館新築工事

図面 壁梁図 S 1/50 No 205

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



工事名　久野[illegible]　久野小学校屋内体育館新築工事

図面　伸縮継目図　S 1/30 №206

野口建築事務所

[illegible]建築士登録第46540号野口昇

特記仕様書

工事名称	
工事場所	
工事期間	
工事種別	1 幹線設備工事
	2 電灯コンセント設備工事
	3 弱電設備工事（放送設備 電気時計設備）
	4 自動火災報知設備工事
一般事項	1 本工事は日本建築家協会「乃建築設備工事共通仕様書」特記仕様書本図面により優秀なる技術をもって完全に施工すること。
	2 工事に関する関係諸官庁及電力会社への諸手続は全て請負者が代行し費用は請負者の負担とする。
	3 分電盤及照明器具等は設計図に基づき製作図を提出し係員の承認を得ること。
	4 工事請負者は工事着手前に係員と協議打合せの上施工図を作成しその承認を得て着手のこと。
	5 図面仕様書中網羅又は取合せ関係より生じたる軽微なる変更及構造上其の他の理由により当然必要と認められるものは係員の指示に従い完全に施工のこと。
	6 別途工事については工事工程構造についても充分な打合せを行い相当の便宜を与えて円満な進捗する事
工事範囲	1 幹線設備工事 本工事は既設屋外キュービクルより地中埋設配管にて（一部既設配管使用）体育館内分電盤迄の配管配線工事を行う。（分電盤取付も含む）
	2 電灯コンセント設備工事 本工事は分電盤二次側以降各電灯照明器具スイッチコンセント等の末端器具迄の配管配線工事を行う。（尚体育館を既設校舎の渡り廊下の照明器具の配管は全て露出配管工事を行う。配管後指定色塗装を行う）体育館内露出配管部分も指定色塗装仕上を行う。点灯の責任を持つこと。
	3 弱電設備工事 イ）放送設備工事 本工事は既設校舎端子盤より一部既設配管を使用し至る体育館放送切替盤迄の配管配線及切替盤より各機器迄の配管配線工事機器取付調整迄の一式の工事を行う。（尚体育館内専用アンプは別途工事とする。）時計配線機器取付も図示の通り行うものとする。
	4 自動火災報知設備工事 本工事は既設校舎用務員室受信盤以降一部既設配管を使用し体育館内端子盤を経て各感知器等末端機器に至る配管配線工事及調整迄の一式の工事を行う。
特記事項	イ） 露出配管部分は全て指定色塗装仕上げを行う。（ボックスも含む）
	ロ） 特記なきコンセントは全て2P15A 2連とする。
	ハ） 地中埋設配管は全てHIVP配管とする。
	ニ） 配線器具は連用角型を使用する。

凡例

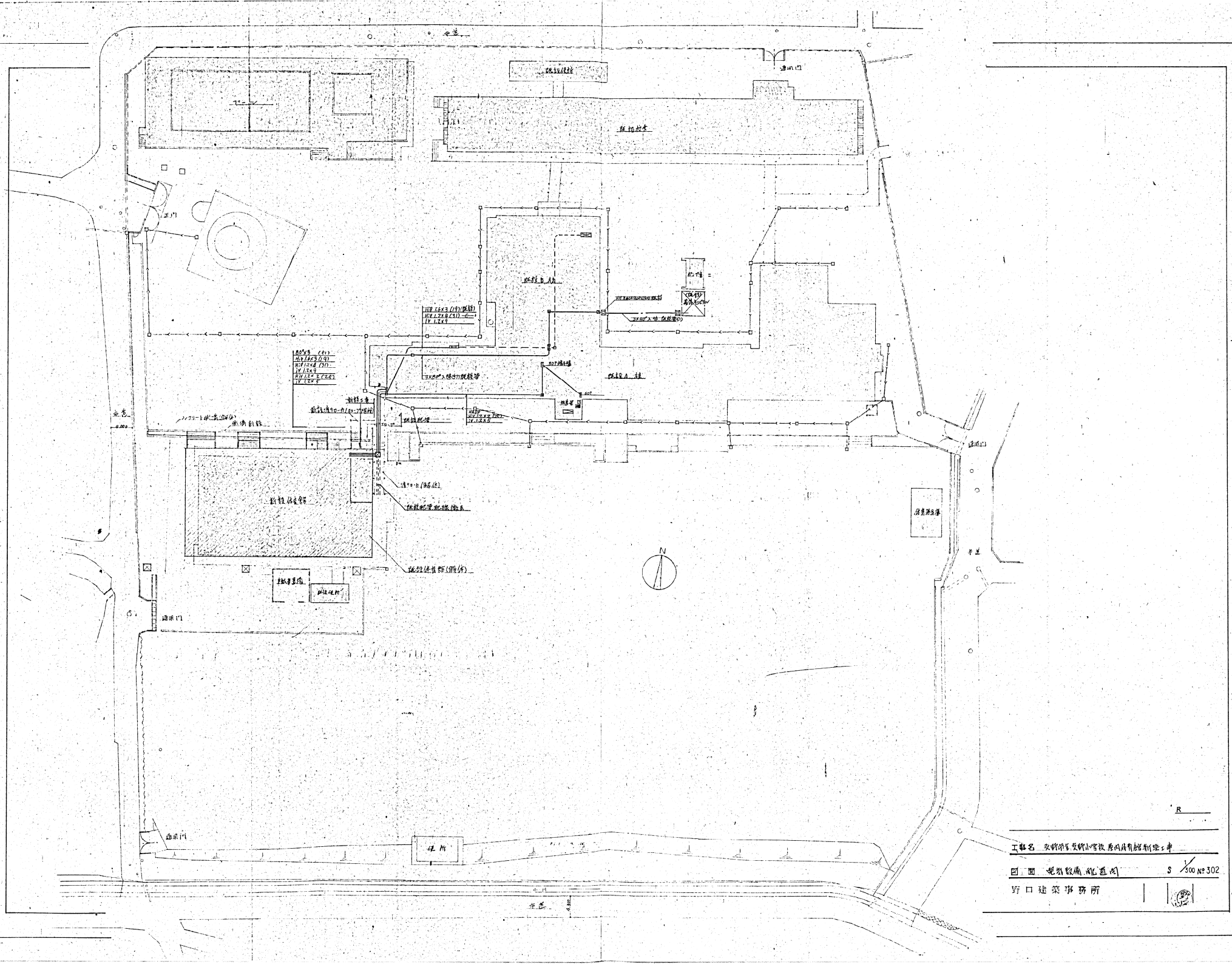
シンボル	特記事項	備考
	照明器具（等図参照）	
	〃 〃	
	〃 〃	
	〃 〃	
	誘導灯（非常口）	片面型
	埋込スイッチ	片切
	埋込型コンセント 回転式ハイテイション	
	スピーカー（壁掛型）	等図参照
	電気時計	壁掛型
	調計器	等図参照
	マイクジャック 回転式マイクジャック	ハイテイション型
	電灯分電盤	露出型
	立上り 立下り	
	ハンドホール	
	地中埋設配管	

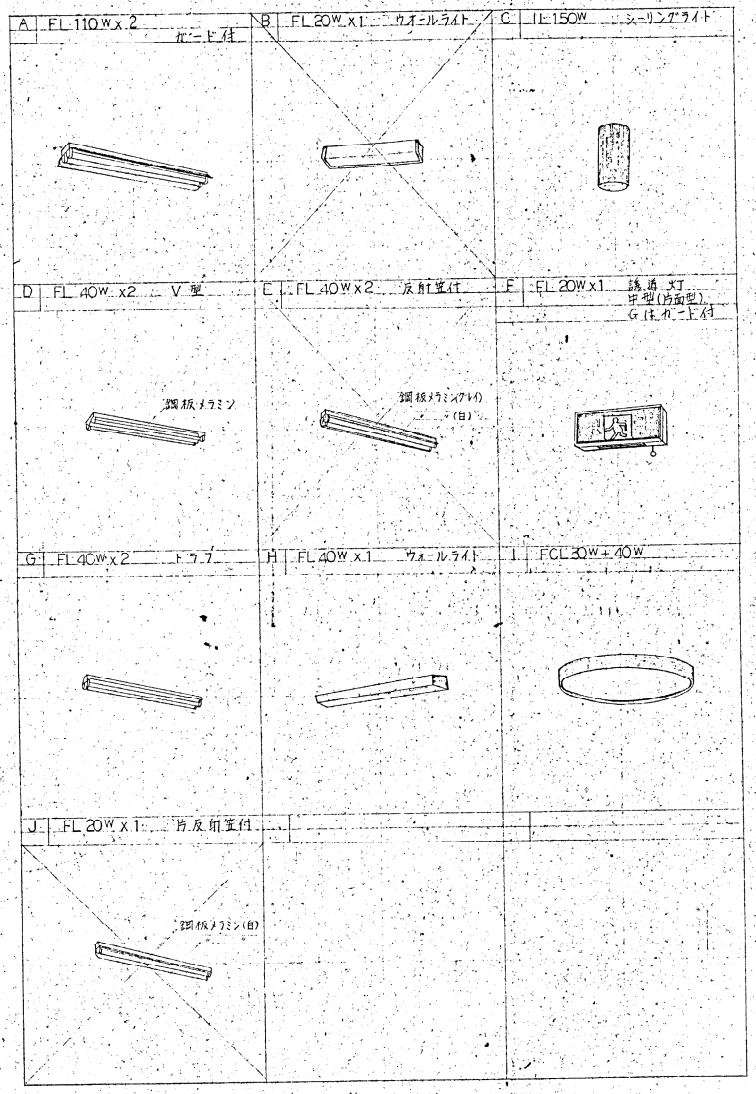
R

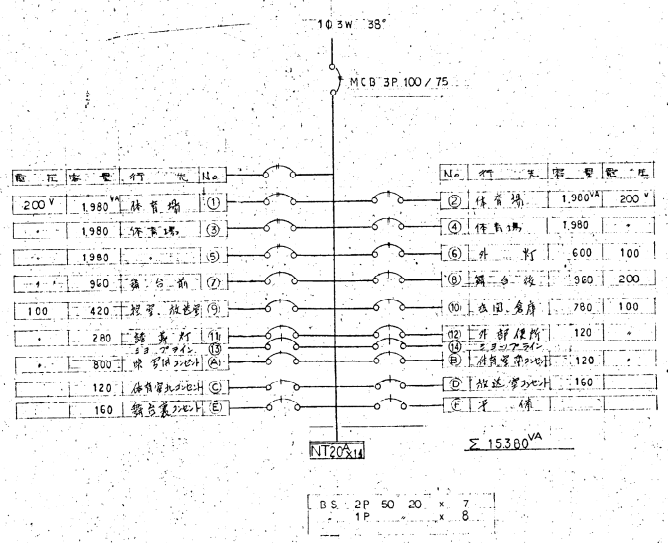
工事名 [illegible]

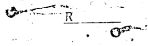
図面 電気設備 物配仕様書 S / No 301

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口稔


工事名
図面
野口建築事務所
S 1/300 No 302
N



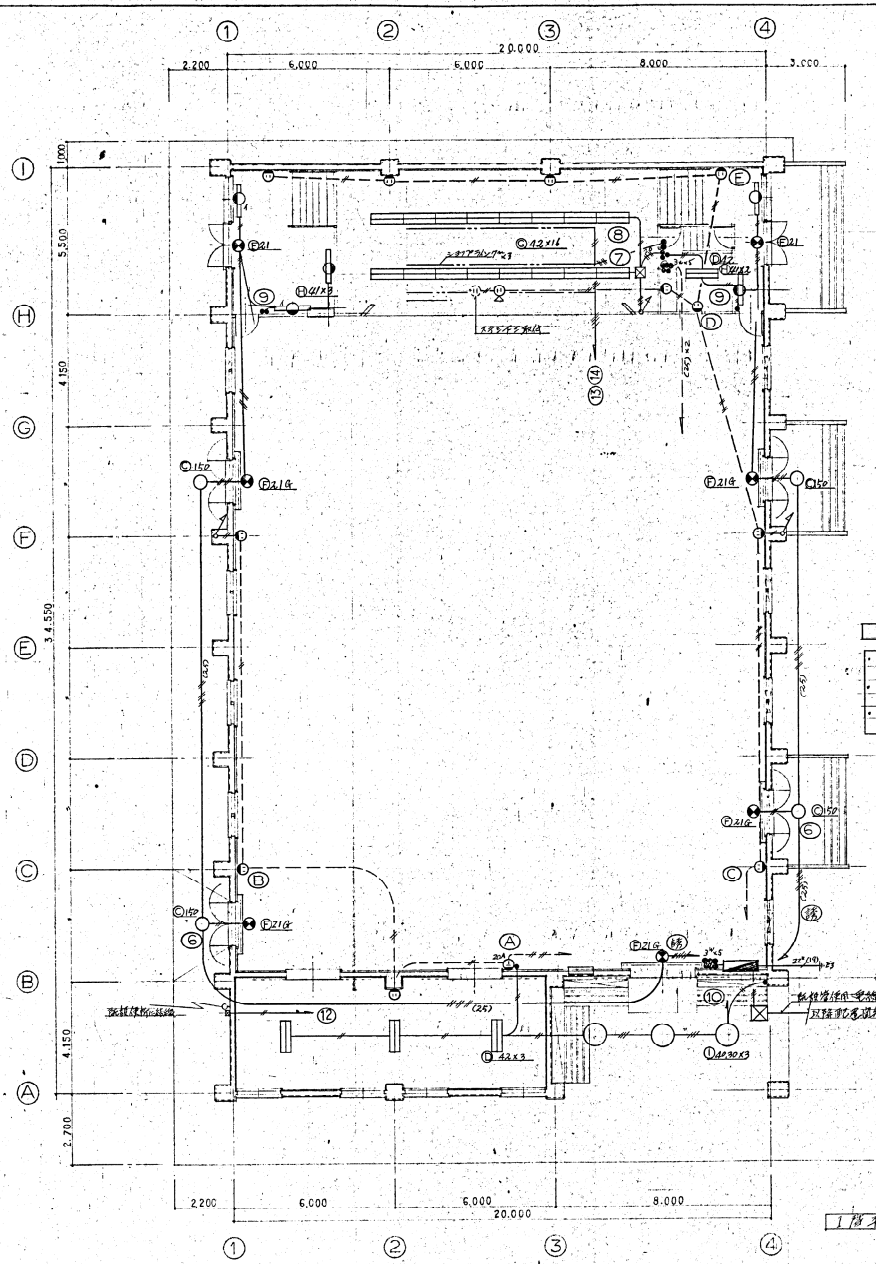


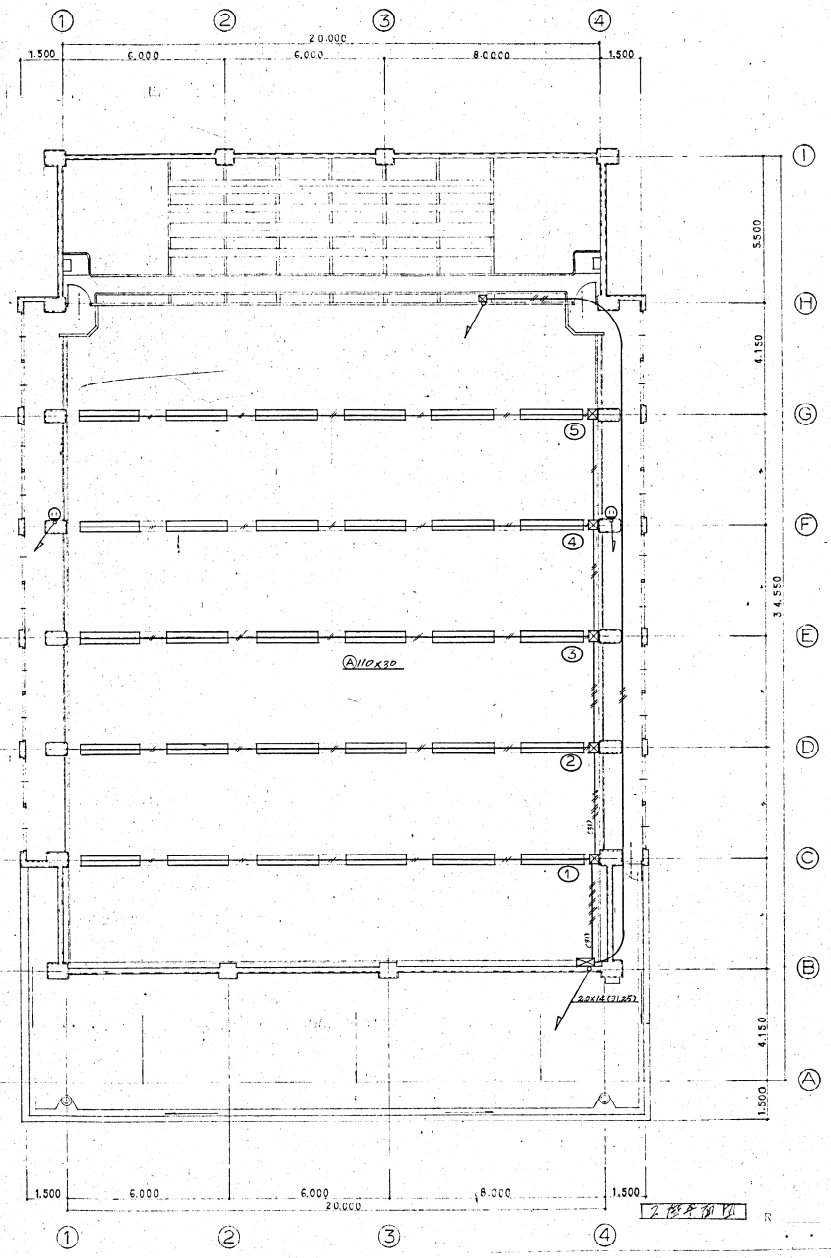


工事名 [illegible]市立[illegible]小学校 [illegible]体育館新築工事

図面 照明器具等図、盤結線図 S 1/ No.303

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇





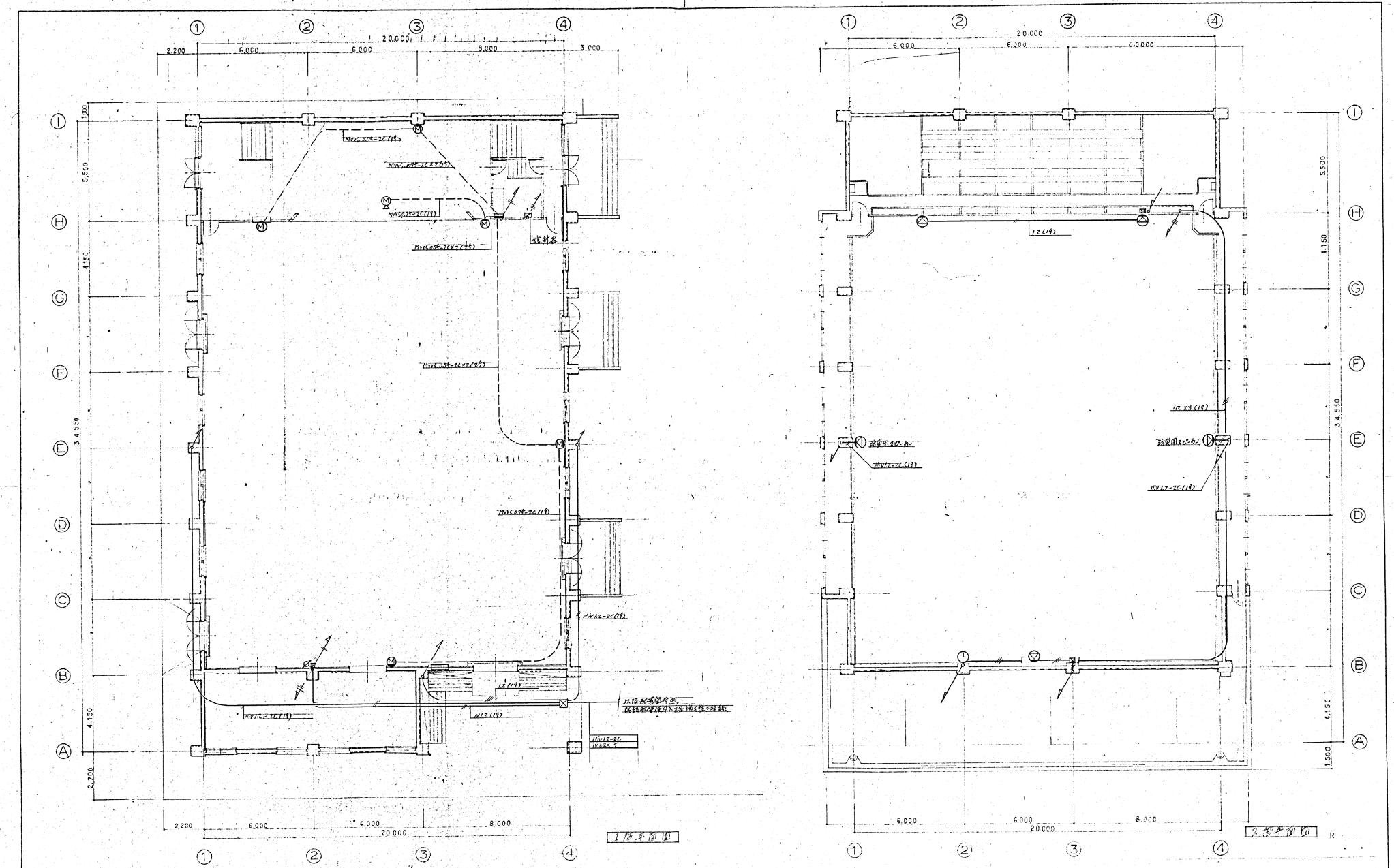
配線仕様

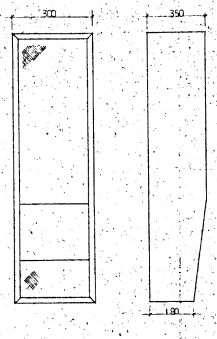
- 電灯回路において分電盤より遠方までは
  すべて配線は2.0㎟とする、その他1.6㎟とする
- コンセント回路はすべて2.0㎟配線とする

- 配管カバーに入る線数 ―― 4本(19)とする
  入線数5本以上 ―― 4本(25)とする

工事名	愛媛県伊予郡砥部町小学校屋内体育館新築工事
図面	電灯コンセント平面図
S	1/100 No.304

野口建築事務所


1階平面図
2階平面図
20,000
6,000
8,000
2,200
3,000
5,500
4,150
4,550
1,500
2,700
1,900
工事名 交野市立交野小学校 屋内体育館新築工事
平面図 鉄骨 伏図 平面図
S 1/100
305
野口建築事務所

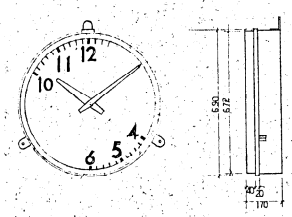


15W コラムスピーカー

定格入力	15W
入力インピーダンス	670Ω 1kΩ
周波数特性	100～8000 Hz

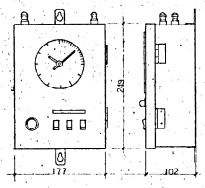
10W コラムスピーカー

定格入力	10W
入力インピーダンス	1kΩ 2kΩ
周波数特性	100～1000 Hz



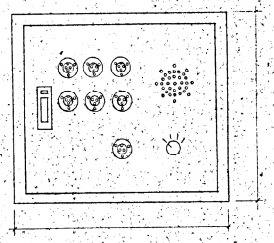
交流式電気時計

指針	アルミ塗装板
文字板	アルミ白色板 黒印刷
枠	鋼板グレー



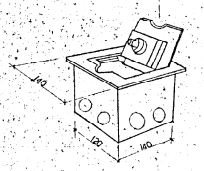
モニター付調整器

指針	アルミ黒塗装
文字板	アルミ白色地 黒印刷
枠	鋼板茶色ずつき塗装

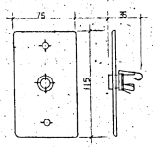


入出力盤

マイク回路	3P16mm メタコン×6
アンプ入力	2P16mm メタコン×1
	モニタースピーカ音量調整付



フロアー型マイクコンセント



壁付型マイクコンセント

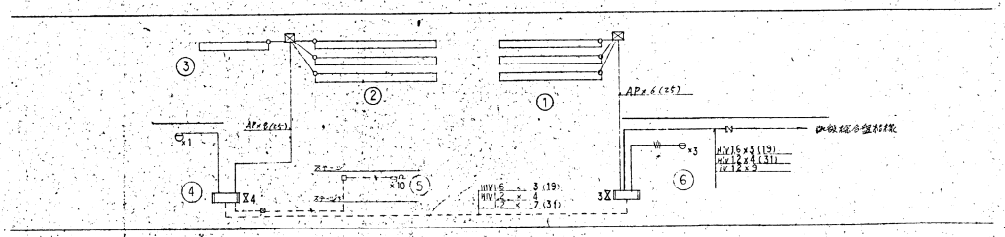
R

工事名　交野市立交野小学校屋内体育館新築工事

図面　機器姿図　S　No 306

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

系統図



凡例

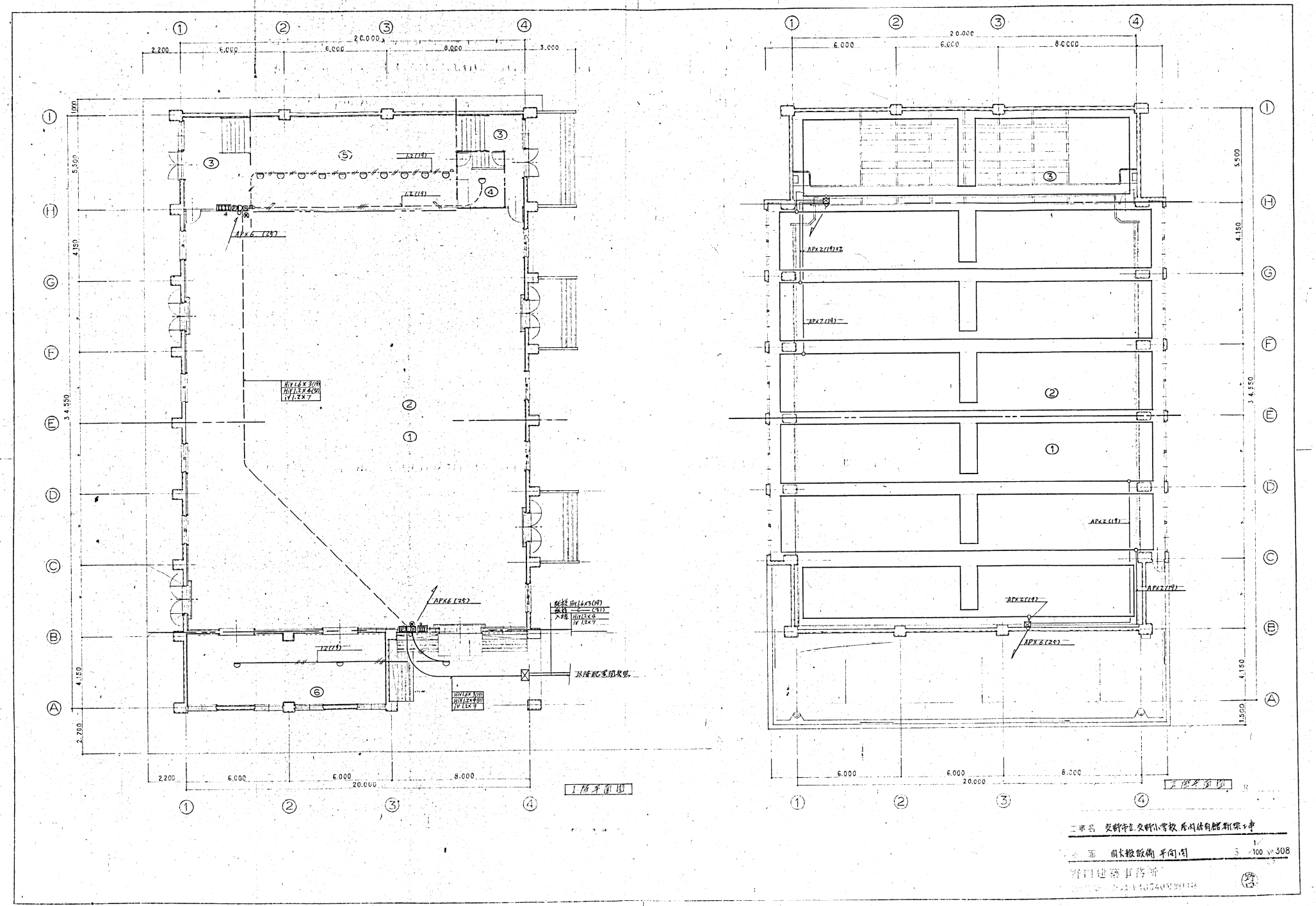
記号	名称	備考
SHEET	受信機	P型1級 回線 種類
▭	中継合器	◎◎◎◎ XX 6.0.D.
◎	警鐘	DC24V 150 mm
O	表示灯	
◎	発信機	P型1級
⊙	消火栓起動押ボタン	
⊖	差動式スポット型感知器	2種
⊖	定温式スポット型感知器	2種 ステージ下
X	差動式分布型感知器	2種
——	空気管	
o——	空気管貫通パイプ	
Ω	終端抵抗	
■	プルボックス	
——	配管配線	
- - -	配管配線	ステージ下
- - -	配管配線	床配管
⑤	感知区分番号	1 ～ 6

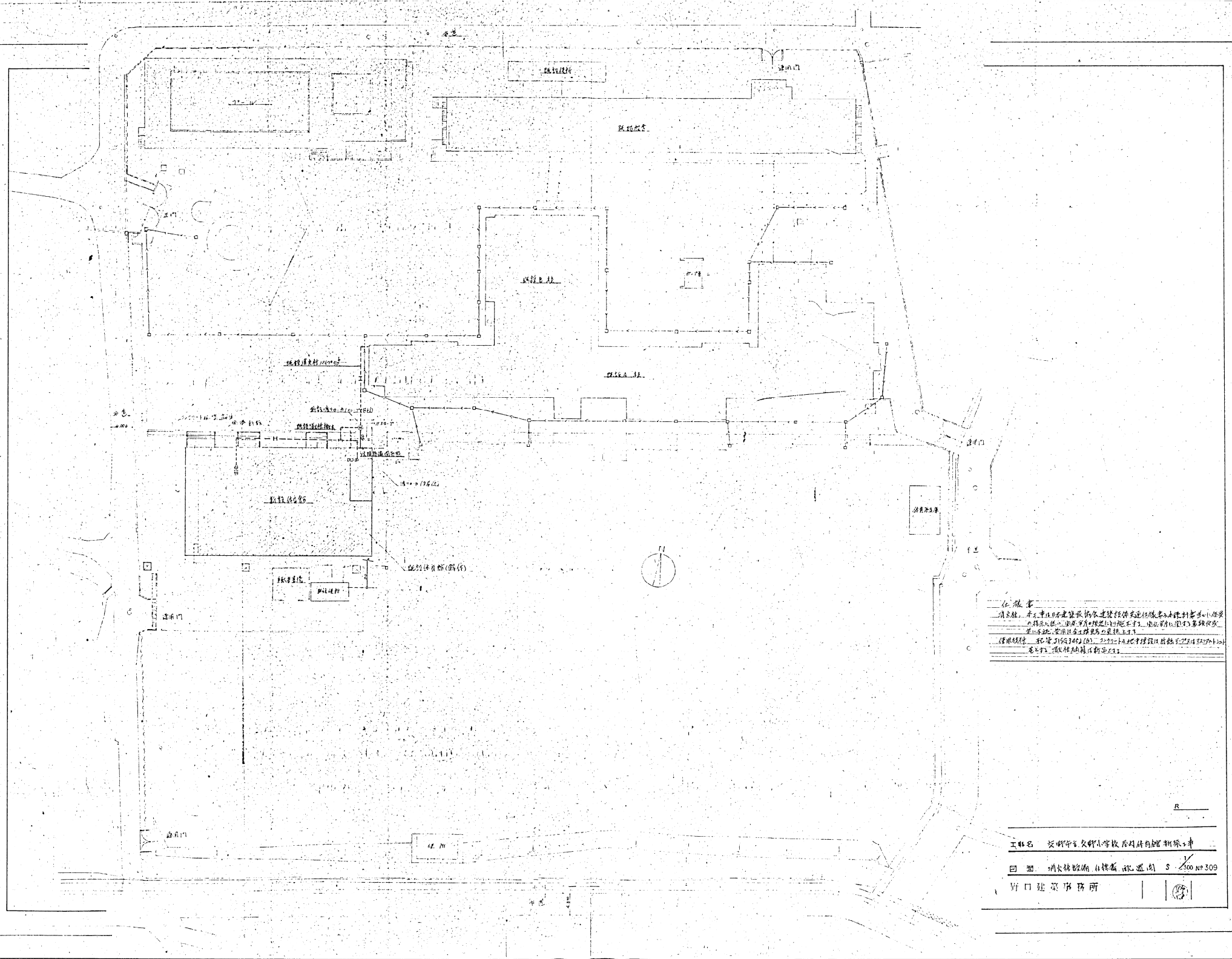
R

工事名 矢野市立 矢野小学校 屋内体育館新築工事

図面 自火報設備, 凡例, 系統図 S ／ No.307

野口建築事務所
一級建築士登録第46540号野口科

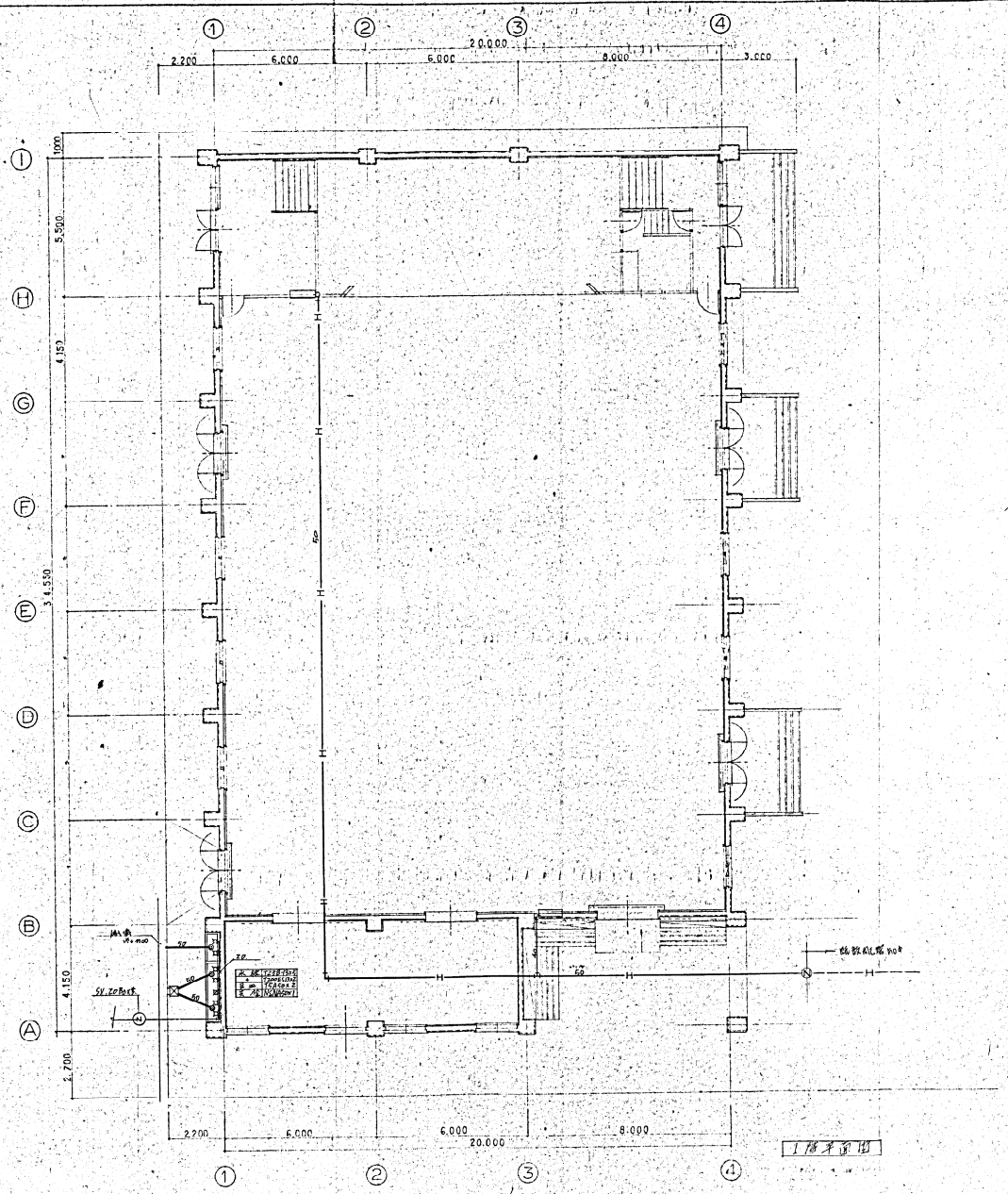

1階平面図
2階平面図
工事名 交野市立交野小学校 屋内体育館新築工事
図面 電気設備 平面図
S 1/100
No.308
野口建築事務所

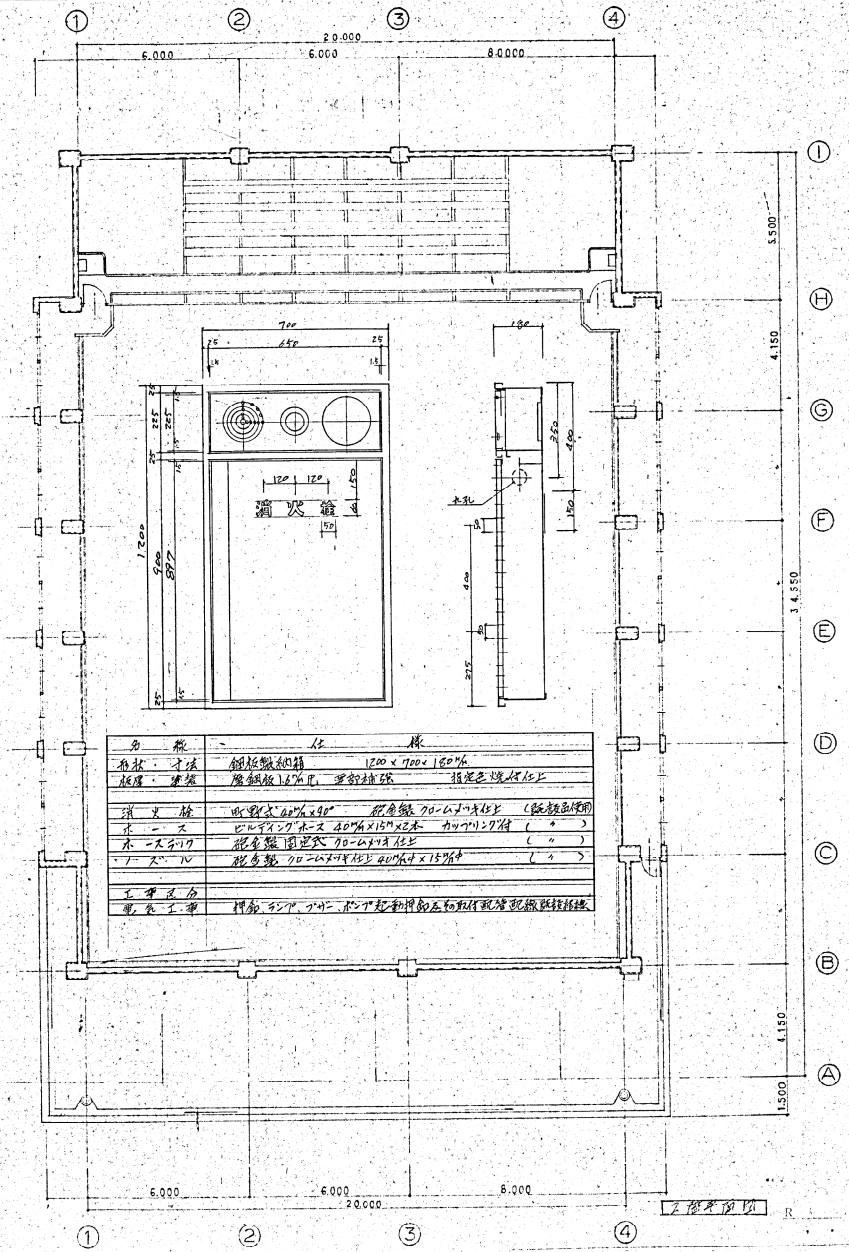


仕様書

消火栓：本工事は日本建築設備・昇降機センター発行の建築設備耐震設計施工指針を参考に保安の確保に努め、周辺環境に配慮し施工する。屋外配管に関する事項は、公共下水道、公共用水道の指定工法による。

使用材料：配管 JIS G 3452 (SGP)、コンクリートは地中埋設は設計基準強度 $F=27N/mm^2$ (3スランプ) とする。消火栓箱は新品とする。





名称	仕様
形状・寸法	鋼板製納箱　1200×700×180㎜
仕上げ・塗装	厚鋼板1.6㎜厚　亜鉛塗装　指定色塗装仕上
消火器	蓄圧式 40㎜×40　鉄金製 クロームメッキ仕上 (鉄鋼品使用)
ホース	ビルディングホース 40㎜×15m×2本　カップリング付 (〃)
ホース格納	鉄金製 開閉式 クロームメッキ仕上 (〃)
ノズル	鉄金製 クロームメッキ仕上 40㎜φ×15㎜φ (〃)
工事区分	
電気工事	押釦、ランプ、ブザー、ポンプ起動押釦及び制御盤迄配線配管結線

工事名　交野市立 交野小学校 屋内体育館新築工事

図面　消火器設備平面図、詳図　S 1/100 No 310

野口建築事務所